

A

共通購入仕様書

(株式会社 日立アイイーシステム)

1. 目的

本共通購入仕様書は、株式会社日立アイイーシステム（以下 当事業所 という。）の購入品に対する各取引先（商社含む）の遵守事項を規定することを目的とする。

B

当事業所が発行する個別購入仕様書に『図番 1A410516 又は IE3Y03952』と記載があるものについても それを本共通購入仕様書に置き換えて運用するものとする。

2. 適用範囲と適用時期

本図番 1T401056 の共通購入仕様書に従うことが指定された購入品は、以下の文書（（サブ）（制ブ統）共通購入仕様書）を適用し、各取引先（商社含む）はその要求事項を遵守すること。参照するに当たっては下述する当事業所ウェブサイトよりダウンロードすること。

株式会社 日立製作所 社会ビジネスユニット 制御プラットフォーム統括本部（制ブ統）
共通購入仕様書 [331TS40000 Rev.15]

(URL <http://www.hitachi-ie.jp/green/agreenet/kyotsukoshi.pdf>)

文中、『株式会社 日立製作所 社会ビジネスユニット 制御プラットフォーム統括本部』、『日立』『（サブ）』『（制ブ統）』、又は『弊社』の記述は『当事業所』と読み替えて運用すること。

C

適用時期は、本共通購入仕様書を各取引先に発行した時点から適用とする。

3. 本共通購入仕様書で使用する様式

当事業所ウェブサイトよりダウンロードして使用すること。

(1) 製造工程等変更届出書（付図 1） [Ver. 1]

(URL <http://www.hitachi-ie.jp/green/agreenet/henkotodoke.xlsx>)

(2) 不含有保証書標準書式（和文） [Ver. 13.1]

(URL <http://www.hitachi-ie.jp/green/agreenet/hosyosyo.xlsx>)

(3) 不含有保証書専用標準書式（英文） [Ver. 13.1]

(URL <http://www.hitachi-ie.jp/green/agreenet/Non-UseCertificate.xlsx>)

D



来歴

版数	変 更 内 容	日付	作成	審査	承認
08	引用先本文(サブ)(制ブ統)共通購仕改訂 Rev.14→15 (付属書 1 レベル A リストを修正) 不含有保証書版数修正 Ver.13→13.1	2024/12/16	山内	林(賢)	山内
07	引用先本文(サブ)(制ブ統)共通購仕改訂 Rev.13→14 (付属書 1 レベル A 付属書 2 レベル B リストを修正) 不含有保証書版数修正 Ver.12→13	2023/8/9	影山	林(賢)	大越
06	引用先本文(サブ)(制ブ統)共通購仕改訂 Rev.12→13 (付属書 1 レベル A リストを修正) 不含有保証書版数修正 Ver.11→12 製造工程変更届出書 URL 変更	2022/9/13	影山	佐藤(安)	大越

E

08		XV					SH		⊕ () ⊖ ()		SH		1/1		NSH				
記号		来歴		年月日		訂正		審査		承認		製図		山内		2024. 12. 16		名称 共通購入仕様書	
⑥		全面改訂、書替再入庫		22. 09. 14		影山						設計		山内		2024. 12. 16			
⑦		Rev. 14 にて改定、書替再入庫		23. 08. 9		影山		林		大越		審査		林(賢)		2024. 12. 16			
⑧		Rev. 15 にて改定、書替再入庫		24. 12. 16		山内		林		山内		承認		山内		2024. 12. 16			
												株式会社 日立 I E システム						図番	
																		1T401056	
																		1 T 4 0 1 0 5 6	

F

共通購入仕様書

Common Purchasing Specification

2024年12月9日

株式会社 日立製作所

社会ビジネスユニット

制御プラットフォーム統括本部

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE		DATE	TITLE	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	DWG. No. 331TS40000	PAGE 1/57	REV. 15
	DWN.	田切	2004-05-25					
	CHKD	堀内	2004-05-25					
	APPD.	西田	2004-05-25					

3 3 1 T S 4 0 0 0 0

来歴

来歴 No.	内容	対象ページ	年月日	作成	審査	承認
初版	初版発行	全ページ	2004/05/25	田切	堀内	西田
Rev.1	8-4(1)認定完了前→要求期日 8-4(3)JGPファイルでの登録追加 8-4(3)均質物質の定義修正 8-4(6)梱包材について追記 9-2(3)材料、構成部品の追加 10 表示追加 付図 3 不含有/内容保証書修正 付属書 1 レベル A リスト修正 付属書 3 適用除外コード追加	P11 P11 P11 P12 P12 P13 P16 P17 P19	2004/10/15	田切	堀内	西田
Rev.2	8-3(1)レベル B14 物質群から 9 物質群に修正 8-4(1) 不含有/内容保証書について修正 8-4(4)日立判定基準値から判定基準に修正 付図 3 不含有/内容保証書修正 付属書 1 レベル A リスト修正 付属書 2 レベル B リスト修正 付属書 3 適用除外リスト追加 付属書 5 レベル B 例示物質リスト修正	P10 P10 P10、11 P16 P17 P18 P19 P22、24	2007/2/23	古川	峯村	鬼木
Rev.3	社内カンパニー制導入により、略称を(情制シ)⇒(情制)に変更 (情制)の文言を追加、(コシ)の文言を削除 不含有/内容保証書を不含有保証書に修正 8-3 含有化学物質管理規定を修正及び 管理物質に REACH 想定物質を追加 JIG ガイドライン引用に修正 8-4(1)不含有保証書を修正 8-4(2)管理物質更新情報の登録を追加 8-4(3)A Gree'Net 登録は AIS での登録を基本 とすることを追加 付属書 2 レベル B リストに REACH 想定物 質を追加 付属書 3 適用除外リスト修正	全体 P4 他 全体 P10 P10、P16 P10 P11 P18 P19	2009/12/28	藤田	富沢	鬼木
Rev.4	付属書 3 適用除外リスト修正	P19	2011/10/18	藤田	富沢	鬼木

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE		DATE	TITLE	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	DWG. No. 331TS40000	PAGE 2	REV. 15
	DWN.	田切	2004-05-25					
	CHKD	堀内	2004-05-25					
	APPD.	西田	2004-05-25					
共通購入仕様書								

3 3 1 T S 4 0 0 0 0

来歴 No.	内容	対象ページ	年月日	作成	審査	承認
Rev.5	略称変更により、(情)⇒(情報)及び、(情制)⇒(インフラ)に変更 8-3 含有化学物質管理規定の文言を修正 8-4 含有化学物質対応の文言を修正 付図 2 製造加工工程等変更届出書を修正 付図 3 不含有保証書を修正 付属書 1 レベル A リストを修正 付属書 2 レベル B リストを修正 付属書 4 レベル A 例示物質リスト及び、 付属書 5 レベル B 例示物質リストを削除	全体 P10 P10 P15 P16 P17 P18 P20～ P24	2013/10/1	藤田	富沢	鬼木
Rev.6	本書の適用範囲を(情報)⇒(インフラ)及び、(情制)⇒(インフラ)に変更 8-3(1)含有化学物質規定レベルを修正 付図 3 不含有保証書を修正 付属書 1 レベル A リストを修正 付属書 2 レベル B リストを修正 付属書 3 適用除外リスト (共通(カテゴリ 1 ～ 1 1 全てのカテゴリ)用) を修正 付属書 4 適用除外リスト (カテゴリ 8, 9 専用) を追加	全体 P10 P16 P17 P18 P19～ P19B P20～ P22	2015/10/1	山崎	藤田	鈴木
Rev.7	組織改正に伴い、(インフラ)及び事業部⇒(サブ)(制プ統)に変更 3. 本仕様書の位置付けの内容を修正 4. 実施項目と適用時期の内容を修正 7. 購入品の信頼性維持活動の内容を修正 9. W E E 対応を削除 付図 3 不含有保証書を修正 付属書 1 レベル A リストを修正	全体 P4 P4 P7 P10 P13 P14	2017/6/19	山崎	藤田	堤
Rev.8	SSB 品質向上 WG 作成の「品質観点での要求項目追加版」に準拠	全面改定	2018/7/20	山崎	藤田	堤
Rev.9	付図 3 不含有保証書を修正 付属書 1 レベル A リストを修正 付属書 2 レベル B リストを修正 付属書 3 適用除外リストを修正	P39、P40 P41、P42 P43、P44 P45～P49	2019/4/8	山崎	藤田	堤

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE	DATE	TITLE	DWG. No.	PAGE	REV.
	DWN. 田切	2004-05-25	共通購入仕様書	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	331TS40000	3
	CHKD 堀内	2004-05-25				
	APPD. 西田	2004-05-25				

15

Rev.10	日立グループグリーン調達ガイドライン Ver.10.0 改定に伴う修正 付図 3 不含有保証書を修正 付属書 1 レベル A リストを修正	— — P40、P41 P42、P43	2019/8/5	山崎	藤田	堤
Rev.11	PFOA の法規制値変更に伴う修正 付図 3 不含有保証書を修正 付属書 1 レベル A リストを修正	— P40、P41 P42、P43	2020/7/6	山崎	藤田	天沼
Rev.12	日立グループグリーン調達ガイドライン Ver.11.0 改定に伴う修正 付図 3 不含有保証書を修正 付属書 1 レベル A リストを修正	— — P40、P41 P42、P43	2021/4/1	山崎	藤田	天沼
Rev.13	日立グループグリーン調達ガイドライン Ver.12.0 改定に伴う修正 1. 目的 ビジネスユニット名称を変更 6-1. 仕様及び製造加工工程変更について 付図 3 不含有保証書を修正 付属書 1 レベル A リストを修正	— — P7 P10 P40、P41 P42、P43	2022/9/2	山崎	藤田	天沼
Rev.14	日立グループグリーン調達ガイドライン Ver.13.0 改定に伴う修正 12.品質コンプライアンス違反防止を追加 付図 3 不含有保証書を修正 付属書 1 レベル A リストを修正 付属書 2 レベル B リストを修正	— — P36 P41、P42 P43、P44 P45、P46	2023/7/25	山崎	藤田	天沼
Rev.15	日立グループグリーン調達ガイドライン Ver.13.1 改定に伴う修正 付図 3 不含有保証書を修正 付属書 1 レベル A リストを修正	— — P41、P42 P43、P44	2024/12/9	山崎	藤田	藤田

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE		DATE	TITLE 共通購入仕様書	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	DWG. No. 331TS40000	PAGE	REV. 15
	DWN.	田切	2004-05-25					
	CHKD.	堀内	2004-05-25					
	APPD.	西田	2004-05-25					

目次

1. 目的	・ ・ ・ ・	P 7
Purpose		
2. 適用範囲と適用時期	・ ・ ・ ・	P 7
Scope and Time of application		
3. 本仕様書の位置付け	・ ・ ・ ・	P 7
Authority of this specification		
4. 実施項目と適用時期	・ ・ ・ ・	P 8
Items and effective points		
5. 認定試験	・ ・ ・ ・	P 9
Qualification Inspection		
6. 仕様及び製造加工工程変更（変更連絡）	・ ・ ・ ・	P 1 0
Changes to specifications and manufacturing processes (Change Notification)		
6－1. 仕様及び製造加工工程変更について		
Regarding changes to specifications and/or manufacturing processes		
6－2. 製造加工工程変更における承認、記録保持の要否区分		
Classification of manufacturing process changes		
6－3. 製造加工工程変更届出手続き		
Submission for manufacturing process change		
6－4. 製造加工工程変更時の処理（型番、Ver、Rev）		
Procedure for manufacturing process change (Product number, version and revision information)		
7. 購入品の信頼性維持活動	・ ・ ・ ・	P 1 4
Maintaining the reliability of products		
7－1. 維持認定		
Maintenance qualification test		
7－2. 工場調査		
Plant audit		
7－3. ビジネスミーティング		
Business meetings		
8. 含有化学物質管理	・ ・ ・ ・	P 2 6
Chemical substance management		
8－1. 目的		
Purpose		
8－2. 含有化学物質の定義		
Definition of chemical substances		

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE	DATE	TITLE	DWG. No.	PAGE	REV.
	DWN. 田切	2004-05-25	共通購入仕様書	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	5	15
	CHKD. 堀内	2004-05-25				
	APPD. 西田	2004-05-25				

331TS40000

8－3．含有化学物質管理規定

Regulations for chemical substances management

8－4．含有化学物質対応（A Gree' Net 登録、不含有保証書）

Reporting chemical substances (A Gree' Net registration*1, Non-Use Certificate of Prohibited Substance)

9．表示・・・・・・・・ P 3 4

Indication

1 0．輸出管理処理・・・・・・・・ P 3 4

Procedures for export management

1 1．文書・電子データの情報漏えい防止管理・・・・・・・・ P 3 5

Information leakage prevention management of documents and electronic data

1 2．品質コンプライアンス違反防止・・・・・・・・ P 3 6

Prevention of quality compliance violations

1 3．その他・・・・・・・・ P 3 7

Other

付図 1 製造加工工程変更の範囲・・・・・・・・ P 3 8

Appendix 1 Scope of production process change

付図 2 製造加工工程等変更届出書・・・・・・・・ P 3 9

Appendix 2 Product Process Change Notification

付図 3 不含有保証書・・・・・・・・ P 4 1

Appendix 3 Non-Use Certificate of Prohibited Substance

付属書 1 レベル A リスト・・・・・・・・ P 4 3

ANNEX1 Level A list

付属書 2 レベル B リスト・・・・・・・・ P 4 5

ANNEX2 Level B list

付属書 3 適用除外リスト（共通(カテゴリ 1 ～ 1 1 全てのカテゴリ)用）・・・・・・・・ P 4 7

ANNEX3 Exemption list (Categories 1 to 11 For all categories)

付属書 4 適用除外リスト（カテゴリ 8, 9 専用）・・・・・・・・ P 5 2

ANNEX4 Exemption list (Categories 8,9 only)

付属書 5 特定アミンリスト・・・・・・・・ P 5 5

ANNEX5 Specific amine list

付属書 6 オゾン層破壊物質クラス分けリスト・・・・・・・・ P 5 6

ANNEX6 Ozone depletion material classification list

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE	DATE	TITLE	DWG. No.	PAGE	REV.
	DWN. 田切	2004-05-25	共通購入仕様書	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	331TS40000	6
	CHKD. 堀内	2004-05-25				
	APPD. 西田	2004-05-25				

1. 目的

Purpose

本共通購入仕様書は、株式会社日立製作所・社会ビジネスユニット制御プラットフォーム統括本部（以下、弊社という）の購入品に対する各取引先（商社含む）の遵守事項を規定することを目的とする。

This common purchasing specification is intended to specify the terms which must be complied with by each supplier (including vendor) which supply products to various divisions of Social Infrastructure Systems Business Unit Control System Platform Division in Hitachi, Ltd. (hereinafter, "Our company").

2. 適用範囲と適用時期

Scope and Time of application

本共通購入仕様書は弊社が購入する全購入品に適用する。

適用時期は、本共通購入仕様書を各取引先に発行した時点から適用とする。

This common purchasing specification applies to all products purchased by each division of Our company.

This specification is available immediately after it has been issued to each supplier.

3. 本仕様書の位置付け

Authority of this specification

本共通購入仕様書と個別購入仕様書・取決めとの位置付け、責任元、優先順位を下記に示す。

優先順位①の購入仕様書と矛盾が生じた場合は、下記優先順位に従って判断するものとする。

また、①の購入仕様書に記載無き場合は、本仕様書に従うものとする。

Relation between this specification and other specifications and agreements, responsible party respectively, and priority order are established as follows. In the event of a conflict among the text of applicable documents (this specification, individual specifications and agreements), the text of higher priority document takes precedence. And the specifications herein shall apply to the items not described in other documents.

	< 責任元 >	< 優先順位 >
	Responsible	Priority order
基本契約書 Basic Agreement	日立製作所 Hitachi, Ltd	—
共通購入仕様書 Common Purchasing Specification (This sheet)	(制プ統) Our company	②
個別購入仕様書 Individual Procurement Specifications	(設計部) Designing department	①

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE	DATE	TITLE	DWG. No.	PAGE	REV.
	DWN. 田切	2004-05-25	共通購入仕様書	Hitachi, Ltd. Tokyo Japan	331TS40000	7
	CHKD. 堀内	2004-05-25				
	APPD. 西田	2004-05-25				

4．実施項目と適用時期

Items and effective points

本共通購入仕様書は、弊社が購入する全購入品の要求仕様を満足するため、各適用時期に合わせて、次章以降の各実施項目に記載された内容を実施する。

Qualification items in this standard are applied to any purchase of Our company’s divisions in order to confirm its compliance with laws and regulations at each effective point as shown below.

章 Chapter	実施項目 Implementation item	適用時期 Application period		
		新規採用 New adoption	継続使用 (定期調査) Periodic review	変更発生時 Change occurring
5	認定試験 Qualification test	○	－	○
6	仕様及び製造加工工程変更（変更連絡） Changes to specifications and/or manufacturing processes (Change notifications)	－	－	○
7－1	維持認定 Maintenance qualification test	－	○	－
7－2	工場調査 Plant audit	○	○	○
7－3	ビジネスミーティング Business meetings		○	
8	含有化学物質管理 Qualification test	○	○	○
1 0	輸出管理処理 Procedures of export control	○	○	○

○：実施(Applicable) －：基本的に実施せず(Not applicable)

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE		DATE	TITLE 共通購入仕様書	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	DWG. No. 331TS40000	PAGE 8	REV. 15
	DWN.	田切	2004-05-25					
	CHKD.	堀内	2004-05-25					
	APPD.	西田	2004-05-25					

5. 認定試験

Qualification test

製品に使用する購入品は認定試験が必要となる場合があるため、要求に応じて下記対応のこと。

Parts used in final products be required the qualification test. When inspection is required, abide to the followings.

(1) 認定必要資料の提出

Submission of the necessary information and sample parts for qualification.

認定に使用する資料、データ、サンプル、含有化学物質に関する情報（「8. 含有化学物質管理」に規定）を速やかに提出すること。なお、提出する資料についてはメーカ、生産工場、シリーズ、過去の障害等の実績により異なる場合があるため指示に従うこと。

なお、装置品、ユニット品に対しては、内部構成品の型式や材質、部品、2次外注先以降の組立工場についても明確化し、（制プ統）の要求があれば提出すること。

Make sure to promptly submit all documents, data, samples, and information regarding chemical substances (see item 8) required for qualification. As the information required to be submitted may vary according to the manufacturer, production plant, series, and past results (such as past failures), make sure to follow the directions set out by each division.

And, you clarify it about a model and materials, the parts of the internal constitution product, the assembly plant after the second outside order, and submit it to a device product, the unit product if there is our demand.

(2) 取引先工場調査

Production plant audit

原則として下記の場合に取引先工場調査を実施するため、要求に応じて対応すること。

As a general rule, a production plant audit should be conducted in the following cases.

The supplier must allow an audit upon receiving a request from Our company.

① 新規採用取引先

When dealing with a new supplier

② 不具合対策

When taking countermeasures for problems

③ 品質維持／向上の為、必要と判断した場合

When the relevant division has determined it necessary for reasons of quality maintenance and / or improvement.

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE	DATE	TITLE	DWG. No.	PAGE	REV.
	DWN. 田切	2004-05-25	共通購入仕様書	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	9	15
	CHKD. 堀内	2004-05-25				
	APPD. 西田	2004-05-25				

331TS40000

6. 仕様及び製造加工工程変更（変更連絡）

Changes to specifications and manufacturing processes (Change Notification)

6-1. 仕様及び製造加工工程変更について

Regarding changes to specifications and/or manufacturing processes

購入品に関して、仕様や製造加工工程等の変更、市場流通品の使用、及び工程中における顕著な品質変動が生じた場合は、対象となる事業部へ取引先からの連絡・確認を速やかに実施すること。なお、「5. 認定試験」の対象、非対象に関わらず全ての部品を対象とする。

Suppliers must promptly notify and confirm with the relevant division any changes to specifications and/ or manufacturing processes, and/ or use of market distributed product or any notable variations in quality during manufacturing. This applies to all products, regardless of whether the qualification tests specified in item 5, “Qualification Test” apply to them.

購買(外注)先の変更点を適切に把握するため、購買(外注)先に対して定期的に工程審査または変更・変化点管理を実施すること。（2次以降の購買(外注)先を含む）

In order to properly grasp purchasing/outsourcing changes that are specifications and/or manufacturing processes or etc, you have to periodic review their changes.

(Including second and/or subsequent purchasing/outsourcing.)

【用語の定義】

[Definition of Terms]

・製造加工工程変更

Change in manufacturing process

製造加工工程変更とは、製造加工工程、及びそれに付随する一切の変更(製造工場、プロセス、材料、材料変更に伴う含有化学物質及び含有量、設備、副資材、検査方法等)を云う。

A change in manufacturing process refers to any change to the manufacturing process itself, or any associated change (manufacturing plant, materials, type or amount of containing chemical substances, equipment, secondary materials, or inspection methods).

・市場流通品

use of market distributed product

正規メーカー/正規代理店以外から調達する部品

Parts procured from sales channels other than authorized manufacturers and authorized distributors

・顕著な品質変動

Notable variation in quality

顕著な品質変動とは、物品を日立製作所へ納入するまでのあらゆる管理点における不良率が、過去のデータと比較して異常な上昇となるか、漸次上昇傾向にある時で品質悪化の傾向が明らかと判断された場合を云う。

A notable variation in quality refers to case deterioration in quality has been determined when defect rate come into abnormally high compared with past data, or is in increasing trend for the interim period in all check points before products are delivered to Hitachi, Ltd.

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE		DATE	TITLE	Hitachi, Ltd. Tokyo Japan	DWG. No. 331TS40000	PAGE 10	REV. 15
	DWN.	田切	2004-05-25					
	CHKD.	堀内	2004-05-25					
	APPD.	西田	2004-05-25					

・重要部品の変更連絡

Notifying changes to critical parts or components

重要部品の変更連絡とは、ユニット／装置を構成する部品・部材において、品質に何らかの影響を及ぼす可能性がある変更が発生した場合に、変更の内容に関わらず変更承認願いを提出することを云う。

This refers to the submittal of a request for approval of change, when any change has occurred to a part or component found in a unit/implement, which may have some effect on quality, regardless of the content of the change.

・含有化学物質

Containing chemical substances

「8. 含有化学物質管理」に規定する物質。

Substances regulated in item 8, "Chemical substance management".

6－2. 製造加工工程変更における承認、記録保持の要否区分

Classification of manufacturing process changes

製造加工工程の変更及び品質変動の内容に応じて、日立製作所の承認を要する場合、連絡を要する場合、及び記録保持を要する場合の区分を次のように設ける。
尚、製造加工工程変更の場合は、工程審査を実施する場合がある。

When there are changes to the manufacturing process or variations in quality, whether approval from Hitachi is required, whether notification is required, and whether records are required to be held, is determined in the following way. In addition, production plant audit may also be conducted when there is a change to a manufacturing process.

6－2－1. 承認を要する場合（付図1 A区分）

Approval Required (class A, see Appendix 1)

納入物品を構成する材料、部品、及び工法等の変更により、品質に何らかの影響を及ぼすことが製造、加工の段階において判断される場合及び購入部品／ユニット／装置に含まれる含有化学物質及び含有量を変更する場合は、事前に評価用サンプル／品質確認結果報告書の提出、及び、弊社の承認を必要とする。

It is necessary to receive approval from Our company's by submitting an evaluation sample and quality check results report, when it has been determined that there will be some kind of effect on quality due to a change in the materials, parts, or manufacturing process of the products.

また、材料の変更に伴う含有化学物質及び含有量を変更する場合には、A Gree' Net登録、不含有保証書の提出及び、弊社の承認を必要とする。

And it is necessary to receive approval from Our company's by submitting A Gree'Net data and Non-Use Certificate of Prohibited Substance, when there will be a change to the type or amount of chemical substances cause by material change.

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE		DATE	TITLE	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	DWG. No. 331TS40000	PAGE 11	REV. 15
	DWN.	田切	2004-05-25					
	CHKD	堀内	2004-05-25					
	APPD	西田	2004-05-25					
				共通購入仕様書				

なお、外観及び性能が従来のものに比較し、仕様内であっても同等以下になる場合は本区分に該当する。

In addition, if the external visual and performance of the products are not equivalent to the products before the change, even if they are within its specifications, this class (class A) is applied.

6-2-2. 連絡を要する場合 (付図1 B区分)

Notification Required (class B, see Appendix 1)

6-2-1 に準ずるもので事前に弊社の承認は必要としないが連絡を要するもの

Notification is required according to item 6-2-1, however prior approval from Our company is not required.

6-2-3. 記録保持を要する場合 (付図1 C区分)

Record Required (Class C, see Appendix 1)

6-2-1、6-2-2 以外の場合。但し、物品の外観及び性能が従来のものに比較し、仕様内であっても同等以下になる場合は、承認を要する製造加工工程変更(A区分)に該当するものとする。

Case other than 6-2-1 and 6-2-2: However, if the external visual and performance of the products are not equivalent to the products before the change, even if they are within its specifications, class A is applied.

6-3. 製造加工工程変更届出手続き

Submission for manufacturing process change

6-3-1. 承認を要する場合

When approval is required.

付図1 A 区分に該当する製造加工工程の変更を行う場合は、変更を実施する原則3ヶ月以上前(個別に各事業所より指示がある場合はそれに従う)に所定の製造加工工程等変更届出書(取引先標準フォーマットで可)、または変更納入仕様書(取引先標準フォーマットで可)に必要な事項を記入したものを弊社の調達部門に提出すること。

When making a change to the manufacturing process which falls into class A in appendix 1, as a general rule, the necessary information must be submitted to the procurement department of Our company earlier than three months prior to the change (unless there is an instruction stating otherwise from the relevant division).

材料の変更に伴う含有化学物質及び含有量が変更された場合には、A Gree' Net 登録と不含有保証書の提出及び、変更に際し検討した品質確認結果報告書(取引先標準フォーマットで可)と評価用サンプルを添付し弊社の調達部門に提出すること。

After entering the necessary information into the prescribed product process change notification form or delivery specification sheets, any data (if there will be a change to the type or amount of chemical substances), reports on quality check results, and an evaluation sample, should be attached and submitted. Standard in-company formatting is acceptable.

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE		DATE	TITLE	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	DWG. No. 331TS40000	PAGE 12	REV. 15
	DWN.	田切	2004-05-25					
	CHKD.	堀内	2004-05-25					
	APPD.	西田	2004-05-25					
	共通購入仕様書							

取引先にて所定のフォーマットが無い場合は付図 2 の製造加工工程等変更届出書を使用すること。

If there is no prescribed format used by supplier, then the Manufacturing Process Change form in Appendix 2 should be used.

尚、実際の製造加工工程変更等を実施した購入品は上記を承認するまで納入しないこと。また、届出書には下記事項を明記すること。

Furthermore, products which have already had their manufacturing process changed are not to be delivered until the above submissions are accepted. The submission should make the following clear.

① 目的

Purpose of change

② 変更内容

Contents of changes

③ 品質への影響度

Extent of impact to quality

④ 切替時期

Implement date

⑤ 評価内容と結果（品質データの添付）

Evaluation items and results (attached quality data)

6-3-2. 連絡を要する場合

When notification is required

付図 1 B 区分に該当する変更等を行う場合は、該当品を納入する原則 2 週間以上前に 6-3-1 項で定めた資料一式を対象事業所の調達部門へ提出する。

When making a change, which falls into class B in appendix 1, all of the material for submission outlined in item 6-3-1 must be submitted to the procurement department of the relevant division, as a general rule, a minimum of two weeks in advance.

調達部門は、該当設計・認定部門に検討を依頼し、内容に問題がある場合は届出を受けてから概ね 1 週間以内にその旨取引先に指示する。

The procurement department will then request the relevant design/qualification department to check the information for any problems. When they detect some problems, the supplier will then be notified any instructions to take within approximately one week.

6-3-3. 記録保持を要する場合

When a record is required

付図 1 C 区分に該当する製造加工工程変更の場合は、その記録を保持し日立製作所からの要求があった場合は提出すること。

When making a change, which falls into class C in appendix 1, a record of the change must be kept, and submitted to Hitachi upon request.

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE		DATE	TITLE	Hitachi, Ltd. Tokyo Japan	DWG. No. 331TS40000	PAGE 13	REV. 15
	DWN.	田切	2004-05-25					
	CHKD.	堀内	2004-05-25					
	APPD.	西田	2004-05-25					

6-4. 製造加工工程変更時の処理 (型番、Ver、Rev)

Procedure for manufacturing process change (Product number, version and revision information)

購入品のロットトレース対応のため、製造加工工程変更時は、型番、Ver、Revにより従来品と識別できること。現品での識別が可能であることを原則とするが、構造上表示不可な場合 (チップ部品等) は、荷札、梱包ラベル等での識別可とする。

For lot traceability of products, new revision products after the change must be distinguishable from the previous revision products by product number, version or revision information.

As a general rule, actual products should be physically distinguishable, but when this is impossible

(for chip parts, etc), tag or packaging labels can be used to distinguish them.

7. 購入品の信頼性維持活動

Maintaining the reliability of products

7-1. 維持認定

Maintenance qualification test

7-1-1. 維持認定の目的

Purpose of Maintenance qualification test

購入部品の量産品においては、定期的に維持認定試験を実施し、継続した品質維持と含有化学物質の含有量把握を目的とする。

A regular maintenance qualification test will be conducted on mass produced products, for the purpose of sustained quality maintenance and for verification test of the amount of containing chemical substances.

7-1-2. 維持認定試験対象購入品

Products covered by the Maintenance qualification test

維持認定試験を実施する対象品は、以下の何れかにあてはまる購入品とし、特に購入量の多い購入品の中から設定する。

A maintenance qualification test will be conducted on all of the following products, in particular such products that are purchased in volume.

(1) 新規採用取引先からの購入品。

Products from a new supplier dealing with Hitachi

(2) 新規プロセス、新規材料等新技术を適用した購入品。

Products, which incorporate new technology such as new manufacturing processes or new materials

(3) 品質システム的大幅な変更があった取引先からの購入品。

Products from a supplier, which has made a significant, change to its quality system

(4) 過去に影響の大きな不良を発生させた購入品。

Products, which have caused significant trouble in the past

(5) 含有化学物質の維持監視が必要な購入品。

Products, which contain chemical substances, which must be constantly monitored

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE		DATE	TITLE	Hitachi, Ltd. Tokyo Japan	DWG. No. 331TS40000	PAGE 14	REV. 15
	DWN.	田切	2004-05-25					
	CHKD.	堀内	2004-05-25					
	APPD.	西田	2004-05-25					

(6) 重要部品およびその他各事業所から指定があった購入品。

Critical parts or components and other products, which have been selected for testing
by a Hitachi division

7-1-3. 維持認定試験の方法

Testing procedures

弊社にて決定し、取引先へ要求するものとする。

The testing procedure is specified by Our company's, and the supplier will be sent a request for testing.

必要に応じて資料(検査成績書/信頼性試験データ/QC工程図等)、サンプル等を依頼するか、
取引先での出荷試験内容で代用可能と判断した場合には、これをもって維持認定試験を代用する
場合もある。

Documentation (inspection results, reliability test data, quality control process diagrams, etc.) or samples
may be requested if necessary, or if it is determined that substitution for the testing is possible using
a shipping test results of the supplier, that may be substituted for the maintenance qualification test.

7-1-4. 含有化学物質に関する維持認定

Maintenance qualification test for containing chemical substances

維持認定の一貫として、弊社において任意で購入品の含有化学物質の変化の確認を実施する
場合がある。

As part of the maintenance qualification test, an Our company's division may arbitrarily conduct
a check internally on the chemical substances contained in the products.

「6. 仕様及び製造加工工程変更（変更連絡）」に規定される変更時の含有化学物質の変化を
必ず連絡すること。

It is imperative for the supplier to notify any of the changes to containing chemical substances
with submission described in item 6, "Changes to specifications and manufacturing processes
(notification of change)".

各事業所指定により、ロット単位等の含有化学物質の含有量報告を依頼する場合がある。

Each division may request a report on the amount of containing chemical substances in each lot
of products, etc.

詳細は、8-4-3を参照のこと。

For details, refer to 8-4-3.

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE		DATE	TITLE	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	DWG. No. 331TS40000	PAGE 15	REV. 15
	DWN.	田切	2004-05-25					
	CHKD.	堀内	2004-05-25					
	APPD.	西田	2004-05-25					

7-2. 工場調査

Plant audit

7-2-1. 工場調査の実施

Conducting of plant audit

新規取引先又は新規購入品（生産工場の変更含む）に対し、ISO9001に準拠した品質の管理及び生産工程での品質の作り込みがなされ、弊社製品としての品質水準に合致していることを取引開始前に調査する。

Before dealing with new supplier or new products (including products for which the manufacturing process has changed), a plant audit will be conducted in order to confirm that quality management and quality in the manufacturing process conform to ISO9001, and is in accordance with the quality standards for an Our company's product.

7-2-2. 工場調査実施の種類

Types of plant audit

(1) 新規取引先

New supplier

新規取引先開設に当たり、調達部門より調査依頼があった場合

When there has been a request from the procurement department for inspecting a new supplier dealing with Hitachi.

(2) 既認定工場

Already qualified plants

既認定工場で下記条件により必要があった場合

An audit is required for already approved plants in the following cases.

① 新開発品（ユニット、部品）の採用。

When adopting a newly developed product (unit, part)

② 製造工場、製造工程の変更。

When there has been a change to the plant or the manufacturing process.

③ 量産以降のQCパトロール／工場調査後の取引先格付け評価結果。

Due to the results of a quality control patrol in mass production process, or the grading results after plant audit.

④ 品質維持／向上のため。

For quality maintenance/improvement activity

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE		DATE	TITLE 共通購入仕様書	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	DWG. No. 331TS40000	PAGE 16	REV. 15
	DWN.	田切	2004-05-25					
	CHKD.	堀内	2004-05-25					
	APPD.	西田	2004-05-25					

7-2-3. 工場調査の方法

Plant audit procedure

- (1) 工場調査の必要が生じた時は原則として調達担当者と事業所代表者により実施する。

When a plant audit has been deemed necessary, as a general rule, a representative of the procurement department and the relevant Our company's will conduct it.

- ・調査に当たっては、事前に調査内容の開示が可能か、また開示できる範囲を明確にすること。
(守秘義務契約が必要な場合には、契約又は誓約書のフォーマットも含めて契約（誓約）を取交わすこと)

When conducting the audit, it is necessary to clarify whether you can disclose the contents of the audit, and the scope of disclosure beforehand.

(When confidentiality obligation contract is required, it is necessary to enter into the contract including the contract sheet format.)

- (2) 工場調査は7-2-4項の内容に基づき調査を行い、公正な判断により採点する。

尚、実施前に事業所代表者で調査対象項目を決定する。調査項目のうち調査者が不要と認めた項目は除いても良い。

The plant audit will be conducted based on the content described in item 7-2-4, and will be graded fairly. The representative of the Our company's division before conducting the audit will decide upon the items for audit. Any items later deemed unnecessary by the auditor may be omitted.

- (3) 不具合点を摘出した時は必要に応じ改善要求を行う。

If any problems are found, requests for improvement will be made as necessary.

7-2-4. 調査内容

Contents of the audit

調査内容は購入する品目によって、次の2種類がある。ひとつは、原材料/部品の購入に適用し、弊社製品の生産を自社で行っていて、品質の他社への依存度が少ないもの、もうひとつは、弊社製品の一部を構成するユニット品や機器/装置の購入に適用するもので、OEM/ODMも含んでいる。

The contents of the audit may be of the following 2 types depending on the products purchased.

One of them applies to the purchase of raw materials / parts for Our company's products manufactured internally, where the quality does not depend considerably on other companies. The other type applies to units and equipment / devices that are integrated into our company's product, including OEM / ODM. 購入品の調査方法は、弊社製品の品質レベル等を考慮して選択できるが、最終的に品質保証部門長の承認によって決定する。尚、調査項目については、資材(調達)部門、設計部門、品質保証部門の合議によって変更することができる。

The auditing method for purchased products may be selected considering the quality level of our company's products, and is eventually decided after obtaining approval by the chief of the Quality Assurance Division. The audited items may change by agreement among the Materials (Procurement), Design, and Quality Assurance Divisions.

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE		DATE	TITLE 共通購入仕様書	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	DWG. No. 331TS40000	PAGE 17	REV. 15
	DWN.	田切	2004-05-25					
	CHKD.	堀内	2004-05-25					
	APPD.	西田	2004-05-25					

7-2-4-1. 原材料/部品の購入

Purchase of raw materials / parts

- ・弊社向け製品、又は類似品の生産工程を確認する。

Confirm the manufacturing process of a product (or equivalent) for Our company's

- ・部材受入から出荷までの各工程における作業基準、品質基準(合否判定、不良品の見極め、不良品の処置、修理基準他)、異常発生時(製品不良、設備不良他)における是正処置のルールが明確になっているかを重点的に調査する。

Inspect the plant with emphasis on: Work standard of the various processes involved from material reception to products shipment, quality standards (rejection criteria, judgment of defects, treatment of defects, repair standards, etc), handling of nonconforming products when a malfunction occurs (product defects, equipment defects), whether the rules of corrective and preventative measures are clear.

- ・製品の規定品質を守るために、受入、組み立て、検査、出荷検査の各工程の目標信頼度を決めているか。また、フィールドの品質結果との整合性をどの様に検証しているかを重点的に検証する。

Check whether the target degree of reliability of the various processes such as receiving, assembly, inspection, and shipping inspection, have been set in order to maintain a regulated product quality. Also, emphasis on checking how consistency with quality results in the field is verified.

- (1) 品質保証組織：品質保証の方針、分担、責任、権限を確認する。

Quality assurance organization: that the strategy, responsibility, authority, and allocation of tasks for quality assurance are set.

- (2) 文書管理：ISO9000の基準にそった管理がなされているか、また各部署に必要な規格・基準類があり、管理されていることを確認する。

Document management: that management conforming to ISO9001 is being conducted, and the necessary standards and criteria exist and are being managed in the various departments of the company.

- (3) 製造管理：各工程の作業管理および作業変更時・工程変更時の手順について確認する。

Production process management: that labor management and the procedures for changing tasks and processes of the various manufacturing processes are set.

- (4) 試験、検査管理：品質目標、品質管理方法および品質向上の具体策を確認する。

Test and inspection management: that there are concrete plans for quality targets, quality management methods, and quality improvement.

- ・品質管理については、予防観点としての傾向管理や、スペックに対するマージン管理を推奨する。(Process Control (製造管理) No.13)

Regarding quality control, we recommend you to manage trend with a view of prevention, and have margin for specs.

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE		DATE	TITLE 共通購入仕様書	Hitachi, Ltd. Tokyo Japan	DWG. No. 331TS40000	PAGE 18	REV. 15
	DWN.	田切	2004-05-25					
	CHKD.	堀内	2004-05-25					
	APPD.	西田	2004-05-25					

- (5) 購入、外注管理： 購入品の受入の確認および不合格発生時の対策について予防措置まで踏み込んだ対策・指導がなされているか確認する。

Purchasing and outsourcing management: that there is confirmation of good reception, and provisions and training for handling nonconforming products, including preventative measures to take.

- ・ 部材購入に当たっては、正規ベンダーの販売ルートから購入した正規品であることを確認すること。（Purchasing(Subcontract)Control購買(協力会社)管理 No.23)

In purchasing the parts, confirm whether it is a genuine article purchased from the sales route of the regular vendor.

- (6) 設備、計測器管理： 設備の校正と点検を実施し、安定した品質水準の製品が生産出来るか確認する。

Equipment and instrument management: that corrections and tests are being conducted on the equipment, to ensure a sustainable amount of products can be output with a stable level of quality.

- (7) 不適合管理： 不適合品摘出時の処理、再発防止に関して確認する。

Nonconforming products management: that there are methods for handling nonconforming products when a malfunction occurs, and the rules of corrective and preventative measures are clear.

- (8) 教育： 教育制度があるか。計画的に実施しているかを確認する。

Education: that education is planned and conducting in a logical manner, following an education system.

- (9) トレーサビリティ： 付属書1及び2に記載する含有化学物質に対して部品と製品のトレーサビリティがとれるように管理されているか確認する。

Traceability: that parts and materials of the products and final products are being managed from material reception to final products shipment for the traceability of the chemical substances stated in ANNEX 1 and 2.

- ・ トレーサビリティは外注先含めて使用する部材（副資材を含む）が、日立への納入注文番号に紐づいた形で管理すること。（Document Control(文書管理) No.4)

Traceability should be managed in a manner linked to the delivery order number to Hitachi, including the subcontractor's used parts (including sub-materials).

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE		DATE	TITLE 共通購入仕様書	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	DWG. No. 331TS40000	PAGE 19	REV. 15
	DWN.	田切	2004-05-25					
	CHKD.	堀内	2004-05-25					
	APPD.	西田	2004-05-25					

7-2-4-2. ユニット/機器/装置の購入

Purchase of units / equipment / devices

- ・ 品質に関する経営方針とマネジメント・プロセスを確認する。
To verify business policies and management processes related to quality.
 - ・ 社会的責任に関する企業の姿勢を確認する。
To verify the company's philosophy towards social responsibility.
 - ・ 弊社向け製品、又は類似品の生産工程を確認する。
To verify products aimed at Our company's and the like.
 - ・ 部材受入から出荷までの各工程における作業基準、品質基準(合否判定、不良品の見極め、不良品の処置、修理基準他)、異常発生時(製品不良、設備不良他)における是正処置のルールが明確になっているかを重点的に調査する。
To verify with particular emphasis if operation standards for each process from the purchase of materials to delivery, quality standards (admission decision, defective product detection, measures against defective products, and repair standards, etc.), and rules related to corrective measures for the case of abnormalities (defective products and facilities, etc.) are clearly specified.
 - ・ 製品の規定品質を守るために、受入、組み立て、検査、出荷検査の各工程の目標信頼度を決めているか。また、フィールドの品質結果との整合性をどの様に検証しているかを重点的に検証する。
To verify if the standard reliability level for each process including reception, assembly, inspection, and delivery inspection is defined in order to ensure the quality of products. To check with particular emphasis how the matching with field quality results is verified.
- (1) マネジメント：品質情報の展開や品質レビューなどへのリーダーの関わり方を確認する。
Management: To verify how the leaders deal with quality-related information and quality reviews.
- (2) 社会的責任：企業の社会的責任として、遵法性や含有化学物質管理などの環境対策状況を確認する。
Social responsibility: To verify the fulfillment of social responsibility in terms of law abiding and environment protection measures such as processing of chemicals.
- (3) 安全衛生：安全管理、社員の健康管理について確認する。
Safety: To verify safety management and employee health management.
- (4) セキュリティ：情報の機密漏洩防止などのセキュリティが確保されているかを確認する。
Security: To verify security protection such as avoiding leakage of secret information.

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE	DATE	TITLE	Hitachi, Ltd. Tokyo Japan	DWG. No. 331TS40000	PAGE 20	REV. 15
	DWN. 田切	2004-05-25	共通購入仕様書				
	CHKD. 堀内	2004-05-25					
	APPD. 西田	2004-05-25					

- (5) 教育訓練：教育制度があるか。計画的に実施しているかを確認する

Education and training: To confirm the existence of an education system.

To verify if it is executed in a planned manner.

- (6) 標準類・図面類：ISO 9000の基準にそった管理がなされているか、また各部署に必要な規格・基準類があり、管理されていることを確認する。

Standards / drawings: To confirm that the management is performed according to ISO9000 standards, and that the necessary norms and standards exist and are managed in each group.

- (7) 生産能力/生産管理：生産変動などに対応した生産管理能力を確認する。

Productivity / production management: To verify production management ability in view of production fluctuations.

- (8) 部品・材料とサプライヤ管理：購入品の認定、受入の確認および不合格発生時の対策について予防措置まで踏み込んだ対策・指導がなされているか、また、8-3項規程の化学物質を含めた部品・材料の変更点管理やトレーサビリティなどの運用が適切に行われているか確認する。

Parts / materials and supplier management: To confirm the existence of measures and guidance related to purchase approval, acceptance, and measures for the case of rejection that include preventive devices. To confirm also that changes in materials and parts including chemicals stipulated by item 8.3 are properly managed and that traceability is properly dealt with.

- ・バッチ処理する部品（副資材を含む）は、ロットトレースを確実なものとするため、製造ロット毎にサンプルを保持することを推奨する。（Process Control(製造管理) No.24)

Parts to be batch processed (including sub-materials) are recommended to hold samples for each production lot in order to ensure lot tracing.

- ・トレーサビリティは外注先含めて使用する部材（副資材を含む）が、日立への納入注文番号に紐づいた形で管理すること。（Document Control(文書管理) No.4)

Traceability should be managed in a manner linked to the delivery order number to Hitachi, including the subcontractor's used parts (including sub-materials)

- ・作業外注する場合、品質（管理）に関する顧客仕様を満足できるベンダーを選定すること。その際、作業外注先は、自社工程内作業／検査の基準と同等であることを審査／評価にて確認すること。（Purchasing(Subcontract)Control購買(協力会社)管理 No.1)

When subcontracting work, select vendors that can satisfy customer specifications concerning quality (management). In doing so, confirm that the subcontractor is equivalent to the in-process work / inspection standards by review / evaluation.

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE		DATE	TITLE 共通購入仕様書	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	DWG. No. 331TS40000	PAGE 21	REV. 15
	DWN.	田切	2004-05-25					
	CHKD.	堀内	2004-05-25					
	APPD.	西田	2004-05-25					

- ・部材購入に当たっては、正規ベンダーの販売ルートから購入した正規品であることを確認すること。（Process Control(製造管理) No.24）（Purchasing(Subcontract) Control購買(協力会社)管理 No.23）

In purchasing the parts, confirm whether it is a genuine article purchased from the sales route of the regular vendor.

- ・部品・材料（副資材を含む）については、含有化学物質の検査を定期的実施すること。（Environmental Management System(環境管理) No.5）

Regarding parts and materials (including sub-materials), conduct regular inspections of chemical substances contained in them.

- (9) 製造工程(製造品質)の管理：各工程の現場管理、品質管理、作業管理および作業変更時・工程変更時の手順について確認する。

Production process (production quality) management: To verify for each manufacturing process items such as field management, quality management, process management, and procedures to deal with changes in operations and processes.

- ・工程内で発生した不良品を良品に修正して再利用する場合は、良品と同等の品質を保証する製造工程プロセスとすること。その際、再利用したことがわかるように識別管理を実施すること。（Process Control(製造管理) No.22）（Nonconformance Control(不適合管理) No.6）

In the case of reusing defective products generated in the process to be non-defective and reusing them, it should be a manufacturing process that guarantees quality equivalent to good products. In doing so, identification management should be carried out so that it can be seen that it has been reused.

- ・品質管理については、予防観点としての傾向管理や、スペックに対するマージン管理を推奨する。（Process Control(製造管理) No.13）

Regarding quality control, we recommend trend management as a prevention point of view and margin management for specifications.

- ・作業によってばらつきが発生する工程については、ばらつきがスペックを許容する範囲であることを確認すること。（Training(教育) No.1）

Concerning the process that varies from worker to worker, confirm whether the variation is within the allowable range of specifications.

- (10) 検査工程の管理：工程毎の検査方法、再検査、などの検査管理方法を確認する。

Inspection process management: To verify for each manufacturing process the methods used for inspection such as re-inspection and the like.

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE	DATE	TITLE	DWG. No.	PAGE	REV.
	DWN. 田切	2004-05-25	共通購入仕様書	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	331TS40000	22
	CHKD. 堀内	2004-05-25				
	APPD. 西田	2004-05-25				

- (11) 設備・治工具の管理：設備の校正と点検を実施し、安定した品質水準の製品が生産出来るか確認する。

Facilities / tools management: To perform correction and inspection of facilities and confirm the ability to sustain production with a stable level of quality.

- (12) 製品倉庫の管理・梱包・出荷：塵埃対策、環境管理、不適合品管理などが適切に行われているか確認する。

Management / packaging / delivery of products in the warehouse: To verify that dust control, environmental management, and nonconforming product management are properly performed.

- (13) 不具合対応と不良解析：不適合品摘出時の処理として、不良解析方法や再発防止に関して確認する。

Measures in case of failures and failure analysis: To verify the methods used for failure analysis and prevention in case of detection of nonconforming products.

- ・ 工程内および社外で発生した不良品（不適合品）は、上流工程の品質確保を目的に、如何なる場合も解析を行うこと。（Nonconformance Control(不適合管理) No.7)

Incomplete items (nonconforming products) generated within the process and outside the company should be analyzed in any case for the purpose of the quality improvement of the upstream process.

- (14) 品質管理と顧客対応：品質目標、クレーム対応、品質管理方法および品質向上の具体策を確認する。

Quality management and customer support: To verify the existence of quality targets, claim processing, quality management methods, and concrete measures for quality improvement.

- (15) 開発・設計：開発設計についての基本的な仕組みと、品質の作り込みの考え方や体制を確認する。

Development / design: To verify the basic structure for development and design and the philosophy underlying quality development.

- ・ 製品に使用する部材・材料について、ウィスカ／マイグレーションの発生ポテンシャルを確認し、必要に応じて信頼性評価を実施すること。

(Purchasing(Subcontract)Control購買(協力会社)管理 No.12)

Confirm the occurrence potential of whiskers / migration for materials and materials used for products and conduct reliability assessment as necessary.

- ・ 製品安全性に関して適用すべき基準、法令を明確化し、開発・設計での仕組みと品質の作り込みを確認すること。（Design control(設計管理) No.13)

To clarify the standards and laws to be applied regarding product safety and to confirm the development of the structure and quality of development and design.

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE		DATE	TITLE	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	DWG. No. 331TS40000	PAGE 23	REV. 15
	DWN.	田切	2004-05-25					
	CHKD.	堀内	2004-05-25					
	APPD.	西田	2004-05-25					

- ・部品選定時のディレーティング、温度・静電耐圧等の使用環境を考慮した開発・設計が実施されていること。（Design control(設計管理) No.14)

Derating at the time of component selection, development and design taking into consideration the usage environment such as temperature and electrostatic withstand voltage are being implemented.

- (16) 組込みソフトウェア：組込みソフトウェアの基本的な仕組みと、品質の作り込みの考え方や体制を確認する。

Embedded software: To verify the basic structure of embedded software and the philosophy underlying quality development.

7-2-5. 採点

Grading

調査の採点基準は、各項目について基準の有無及び実施状況について採点する。

The grading of the audit is based on the existence of standards for each item, and the availability of the standards at the plant.

採点は各調査項目の得点を100点満点に換算する。総合評価点は各調査項目の平均点とする。

The results of each item for audit are converted to a percentage.

総合評価点により次の基準に従って判定する。なお、判定基準及び運用は、各事業所の規程が別に規定されている場合はこれを優先する。

The audit result is then determined from the overall evaluation grade, according to the following standard.

65点以上	・・・・・・・・・・・・・・・・	合格
More than 65		passed
50点以上65点未満	・・・・・・・・・・・・・・・・	条件付合格(機種限定など)
50 to less than 65		limited passed (only for some models, etc)
50点未満	・・・・・・・・・・・・・・・・	7-2-6項の運用を行うこと。
less than 50		perform procedure described in item7-2-6

条件付合格となった場合、必要に応じて改善要求事項の処置・対策を要求する。
再度取引先工場調査を行う場合もある。

If the inspection results in a “pass with conditions”, requests will be made to deal with items, which need improvement, as required. A further audit may also be conducted.

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE	DATE	TITLE	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	DWG. No. 331TS40000	PAGE 24	REV. 15
	DWN. 田切	2004-05-25	共通購入仕様書				
	CHKD. 堀内	2004-05-25					
	APPD. 西田	2004-05-25					

7-2-6. 判定結果の運用

Responding to audit results

- (1) 取引先調査の結果、50点未満になった場合、その問題に対して改善の余地が全くない場合は不合格とする。

If the result of the inspection was less than 50 points, this will result in failure if there is no scope for improving the problem areas.

- (2) 改善の余地がある場合には、改善を条件に条件付合格とする。

If there is scope for improvement, the inspection will result in a “pass with conditions,” with the improvements that need to be made set as the conditions

- (3) 条件付合格となった場合は、必要に応じて改善要求事項の処置・対策を文書で報告する。

If the inspection results in a “pass with conditions”, a written request will be made to deal with items, which need improvement.

尚、改善報告の内容によっては、再度取引先工場調査を行う場合もある。

A further inspection of the company may also be conducted, according to the content of the request for improvement.

- (4) 改善報告に問題なければ合格とする。

If there is no problem with the improvement report, a pass will be given.

- (5) ただし、合格点以上であっても、製品の安全性に関する重大不具合がある場合、不合格とする場合もある。

However, there may be cases in which a failure will be given even if the grade is more than required for a pass, if there is a major problem with the safety of the products.

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE	DATE	TITLE	DWG. No.	PAGE	REV.
	DWN. 田切	2004-05-25	共通購入仕様書	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	331TS40000	25
	CHKD. 堀内	2004-05-25				
	APPD. 西田	2004-05-25				

7-3. ビジネスミーティング

Business meetings

7-3-1. 目的

Purposes

弊社と取引先間で継続したパートナーシップを構築し、相互の利益とビジネス拡大を目的としてビジネスミーティングを実施する。

Business meetings will be conducted between the division of Our company's and the supplier, in order to develop and to sustain strong partnership for expanding business and other advantages for both parties.

7-3-2. 対象取引先

Related companies

下記を対象とし実施する。

Business meetings will be conducted with the following companies.

(1) 弊社推奨品として選定した取引先

Companies whose products have been selected as Our company's recommended products.

(2) 新規開発品に特に需要が見込まれる取引先

Companies expected to see high demand for our newly developed products.

(3) キーとなる技術、プロセスを有する取引先

Companies which hold key technology and processes.

(4) その他弊社で必要と判断した取引先

Other companies deemed as necessary by the Our company's division.

8. 含有化学物質管理

Chemical substance management

8-1. 目的

Purpose

製品もしくは部品に含有する環境関連化学物質（以下、含有化学物質という）を明確にし、禁止物質の使用回避等の適切な運用を図ることで、環境品質を向上させることを目的とする。

To clarify the substances with an impact on the environment (herein, "chemical substances") containing in our products or parts aims to improve environmental management with appropriate plans for avoiding the use of prohibited substances.

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE		DATE	TITLE	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	DWG. No. 331TS40000	PAGE 26	REV. 15
	DWN.	田切	2004-05-25					
	CHKD.	堀内	2004-05-25					
	APPD.	西田	2004-05-25					

8-2. 含有化学物質の定義

Definition of chemical substances

下記レベルによる管理を行う。

Chemical substances are classified in the following way.

- (1) レベル A : 国内外の法令で原則として製品(部品)に含まれることがあってはならない物質。
RoHS 指令対象物質※を含む。

Level A: Substances, which are not allowed to be contained in products or parts according to domestic and international laws. Including chemical substances restricted by RoHS※ (See Note1).

※RoHS 指令対象物質 : 鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB・PBDE・フタル酸エステル類 (DEHP・BBP・DBP・DIBP) の 10 物質。欧州向け電気電子機器で 2019 年 7 月 22 日以降使用禁止とする。

※RoHS stands for Restriction of the Use of Certain Hazardous Substances in Electrical and Electronic Equipment.

(Note 1) Substances covered by the RoHS directive: lead, mercury, cadmium, hexavalent chromium, PBB, PBDE, DEHP, BBP, DBP, DIBP.
The inclusion of these substances is prohibited in electrical and electronic equipment for the European market after July 1st, 2006.

- (2) レベル B : 使用実態を把握しリサイクル、適正処置を配慮すべき物質。

Level B: Substances whose usage must be understood; recycling and correct handling should be taken into consideration.

8-3. 含有化学物質管理規定

Regulations for chemical substances management

下記にレベル毎の対応を示す。

The following outlines the classification of chemical substances.

含有化学物質規制レベル Regulation level of chemical substances

区分 Class	規制レベル Regulation level	内容 Content
レベル A Level A	禁止、制限を受ける物質 Substances, which are prohibited or have restrictions placed on them.	国内外の法令で含有製品の販売・製品への使用に関し、禁止・制限を受ける、または報告義務のある化学物質群。 The substances prohibiting or restricting the use of these substances or to be obliged to report by domestic and international law. 対象物質は、付属書 1 「レベル A リスト」による。 Listed in ANNEX 1 "List of level A substances". ※適用除外規定あり Exclusions exist in RoHS.

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE	DATE	TITLE	DWG. No.	PAGE	REV.
	DWN. 田切	2004-05-25	共通購入仕様書	Hitachi, Ltd. Tokyo Japan	331TS40000	27
	CHKD. 堀内	2004-05-25				
	APPD. 西田	2004-05-25				

3 3 1 T S 4 0 0 0 0

区分 Class	規制レベル Regulation level	内容 Content
レベル B Level B	使用実態を把握し、リサイクル、適正処理を配慮すべき管理物質 Substances whose usage must be understood; recycling and correct handling should be taken into consideration.	国内外の法令等で含有量の把握・報告が求められる、または用途限定で使用が制限される化学物質群。例えば以下の物質。 The substances to be requires the mass of inclusion, or restricted the specific use by domestic and international law etc. such as; (a) 欧州玩具指令にて玩具からの放出量制限値が規定されている物質 Substances whose migration limit is prescribed in EU Toy directive (b) 欧州 REACH 規則の制限物質 REACH regulation/Restriction substances (c) 欧州 REACH 規則の認可物質 REACH regulation/Authorization substances (d) 欧州 REACH 規則の SVHC REACH regulation/SVHC's (e) JAMP 管理対象物質（含む chemSHERPA） *1 JAMP Chemical Substances(Including chemSHERPA) *1 *1 chemSHERPA が規定する管理対象物質 Substances of management whose are prescribed by chemSHERPA ① 化審法（第一種特定化学物質） Chemical Examination Law(Type 1 specified chemical substances) ② TSCA（使用禁止又は制限の対象物質（第 6 条）） TSCA(substances is subject to measures, including prohibition and regulation(section 6) ③ ELV 指令 EU ELV Directive ④ RoHS 指令 EU RoHS Directive ⑤ PoPs 規則 Annex I POPs regulation(Annex I) ⑥ REACH SVHC（認可対象候補物質）および Annex XIV（認可物質） REACH regulation(SVHC's and Annex XIV) ⑦ REACH Annex XVII（制限対象物質） REACH regulation Annex XVII (Restriction substances) ⑧ GADSL ⑨ IEC62474 詳細は次の文書、リストを参照のこと。 「chemSHERPA 管理対象物質説明書」 「chemSHERPA 管理対象物質参照リスト」 参照先 : https://chemsherpa.net/chemSHERPA/tool/ For details, refer to the following document and list. “chemSHERPA managed substance list” “Explanation of chemSHERPA Declarable Substances” Reference : https://chemsherpa.net/chemSHERPA/english/tool/ 対象物質は、付属書 2 「レベル B リスト」による。 Substances comply with ANNEX2 Level B list.

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE	DATE	TITLE	DWG. No.	PAGE	REV.
	DWN. 田切	2004-05-25	共通購入仕様書	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	331TS40000	28
	CHKD. 堀内	2004-05-25				
	APPD. 西田	2004-05-25				

15

8-4. 含有化学物質対応 (A Gree' Net^{*2}登録、不含有保証書)

Reporting chemical substances(A Gree' Net registration*2, Non-Use Warranty Substance Certification)

*2 A Gree' Net : 日立の化学物質データ収集システム。

A Gree'Net : Hitachi's chemical substance data collection system

8-4-1. 新規採用 (新規部品、ユニットの納入) の場合

In case of newly adopted products and units (In case of those deliveries)

(1) 不含有/内容保証書の提出

Submission of Non-Use Certificate of Prohibited Substance

① レベル A 物質 (禁止・制限化学物質) に関する不含有保証書を提出のこと。

Make sure to submit the "Non-Use Certificate of Prohibited Substance"

不含有保証書 (付図 3) に必要事項を記入して提出することでレベル A 物質 (禁止・制限化学物質) の提出データが科学的根拠に基づくものであること、及び、納入品の禁止・制限化学物質不含有を保証すること。(注 1)

In addition to this data submission, please fill in and submit the

" Non-Use Certificate of Prohibited Substance " form (Appendix 3).

The chemical substances data included in the Level A list must be certify that such prohibited substances are not included in the delivered materials.(Note1)

(注 1) 禁止・制限化学物質の不含有保証とは、禁止・制限化学物質の意図的な使用が無く、また、不純物に関して閾値のある物質についてはその含有量 (不純物含む) が各法規に定められた閾値を越えていないことを保証することである。

Note1 : The 'Non-Use Warranty' certifies that prohibited substances are not used intentionally. Additionally, for substances that have thresholds for impurities it certifies that the amount of chemical substances (including impurities) does not exceed these thresholds which have been determined by law.

不含有保証書の RoHS 適用除外規定の記載は、付属書 3、4 の除外コードを用いること。

According to fill in the exemption columns in "Non-Use Certificate of Prohibited Substance", make sure to use an applicable exemption code in ANNEX 3 and 4.

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE		DATE	TITLE	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	DWG. No. 331TS40000	PAGE 29	REV. 15
	DWN.	田切	2004-05-25					
	CHKD.	堀内	2004-05-25					
	APPD.	西田	2004-05-25					
共通購入仕様書								

② レベルB 物質（管理物質）の扱い

Management procedure of Level B Substances

原則として、不含有保証書の提出は不要であるが、原材料や部品の購入先に対し、購入する原材料や部品の含有化学物質調査を全て実施し、化学物質の含有が認められた場合は含有量データを A Gree' Net に登録し提供すること。また、将来禁止・制限化学物質になる可能性がある物質を禁止候補化学物質とし、不含有保証書の提出を要求する。ただし、不含有を保証できない場合は弊社と個別に相談のこと。

As a general rule, it is not necessary to submit the Non-use Warranty Substance Certification for Level B substances (relevant chemical substances) unless otherwise requested by Hitachi. However, it is necessary to gather the information of chemical substances contained in raw materials and products from your suppliers. Consequently, if Level B substances are included, make sure to submit the data by registration on A Gree' Net. Additionally, according to chemical substances having highly potential to be prohibited near future (here in Candidate of prohibited chemical substances), the Non-use Warranty/Chemical Substance Certification sheet should be provided.

Make sure to consult with Our company if not possible to guarantee Non-use.

(2) 含有化学物質データの提出

Registration of Chemical Substances Data

- ① 原則として、含有化学物質規制レベルに関係なく、要求期日までに含有化学物質の含有量データを A Gree' Net に登録し提出すること。

ただし、A Gree' Net 登録以外のデータ提供手段を要望する場合は、その旨を別途弊社と協議し承認を得ること。

As a general rule, when a new product is delivered, make sure to submit the data by registration of contained chemicals on A Gree'Net by designated date.

The supplier (including vendor) and our company will conduct mutual consultation to accept another registration process, if required.

- ② A Gree' Net ヘデータ登録することで含有化学物質データの提供を行なう場合は、サプライヤーの使い勝手を第一に、産業界に広く採用されているフォーマットに沿ったデータを作成し、登録することを基本とする。

When submitting the chemical substances data on A Gree'Net, based on the Usability of the supplier, the data shall be provided in the format widely adopted by industry.

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE		DATE	TITLE 共通購入仕様書	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	DWG. No. 331TS40000	PAGE 30	REV. 15
	DWN.	田切	2004-05-25					
	CHKD.	堀内	2004-05-25					
	APPD.	西田	2004-05-25					

- ③ 納入品の化学物質含有量（不純物含む）が法規制値以下であるという科学的根拠の提示がない、あるいは、提示した根拠を弊社側が確認できない場合は、納入品への含有値が規制値以下に管理されていることを確認するために、ロット毎のデータ提出を要求する場合がある。

Whether scientific evidences that the amount of chemical substances (including impurities) is less than the threshold is not provided or the evidences are not approved by Our company, submission of chemical substance data per every each lot is required according to check adherence to criteria.

- ④ 納入品の化学物質含有量（不純物含む）が法規制値以下であることが保証でき、かつ、その根拠を弊社側でも確認した場合は、原則としてロット毎のデータ提出は不要とする。

When certifying that the product contains levels of impurities and contaminants lower than the threshold specified in RoHS and that grounds for this certification are confirmed by the Our company, it is not necessary to submit the data per delivery lot unless otherwise required by us.

- ⑤ 含有量計算の分母と分子の定義について

Definition of the numerator and denominator to calculate a concentration

a) 分母の定義

Definition of the denominator

- ・ RoHS 規制、および、均質材料あたりの含有率指定の場合：均質材料
RoHS regulations and in the case of specifying the concentration value by weight in homogeneous materials: Homogeneous materials
- ・ RoHS 以外の規制：調達品単位または調達品を任意の階層に分割した各階層単位
Regulation other than RoHS: For each produced product or for each arbitrary class into which procured products are divided.

[均質材料の定義]

[Definition of homogeneous material]

均質材料とは、機械的に分離のできない状態の材料

‘Homogeneous material’ means one material of uniform composition throughout or a material, consisting of a combination of materials that cannot be disjointed or separated into different materials by mechanicals actions.

以下のものを均質物質または均質材料とする。

Followings are homogeneous materials;

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE		DATE	TITLE 共通購入仕様書	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	DWG. No. 331TS40000	PAGE 31	REV. 15
	DWN.	田切	2004-05-25					
	CHKD	堀内	2004-05-25					
	APPD.	西田	2004-05-25					

- i) 化合物、アロイ、合金などは、均質材料と定義する。

Chemical compounds, alloys, and mixed metal are specified as homogenous materials.

- ii) 塗料、接着剤、インク、ペースト等の原材料については、それぞれの想定される使用方法によって最終的に形成されるもの（例：塗料、接着剤においては乾燥硬化後の状態）を均質材料と定義する。

The final form of material after using them like paint, adhesive, ink, and paste may be specified as a homogenous material.

(For example, for paint or adhesive, use the form after it has dried)

- iii) 塗装、印刷、めっきなどのシングルまたはマルチレイヤ層については、各々の単一層を均質材料と定義する。（亜鉛めっきクロメート処理の場合は、亜鉛めっき層とクロメート処理層それぞれを均質材料とする。）

Individual monolayer of paint, printing, or coating is defined as a homogenous material. (For example, the zinc plating with chromate treatment consists of the zinc layer and chromate layer, therefore, each of which is individually specified as a homogeneous material.)

b) 分子の定義

Definition of a numerator

- i) 金属および金属化合物は、その金属元素の質量とする。

Metals and metallic compounds etc.: Mass of metallic elements

- ii) 金属および金属化合物以外は、その化学物質の質量とする。

Substances other than metals and metallic compounds: Mass of the chemical substance

8-4-2. 部品変更の場合

In case of product change

部品、ユニットの納入後の仕様変更や製造加工工程の変更により、含有データに変更があった場合は含有化学物質データを再提出すること。

In case any chemical substance data of products are changed due to the specification change or the manufacturing process change, chemical substance data must be registered once again.

また、レベル A 及び禁止候補化学物質の含有量データに変更があった場合、8-4-1 (1) と同様に不含有保証書（付図 3）に必要事項を記載の上、再提出すること。

Additionally, in case there are any changes in the materials composition for Level A substances, the " Non-Use Certificate of Prohibited Substance " (Appendix 3) must be filled in and submitted again, in accordance with section 8-4-1 (1).

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE		DATE	TITLE	Hitachi, Ltd. Tokyo Japan	DWG. No. 331TS40000	PAGE 32	REV. 15
	DWN.	田切	2004-05-25					
	CHKD.	堀内	2004-05-25					
	APPD.	西田	2004-05-25					

8-4-3. 継続使用(定期調査)の場合

In case of current products

以下の場合に、既に認定済み部品においても、A Gree' Net 等を用いた含有化学物質データの提出と不含有保証書の提出を別途指示により要求する場合がある。

A Gree' Net registration and the Non-Use Certificate of Prohibited Substance may be requested separately, even for parts which have already been registered.

- ① 弊社各事業所において製品を出荷する際に、関係法令等で要求された場合、取引先より提出された含有物質情報、不含有保証書を使用する場合がある。

When products are shipped from Our company, the material composition data of chemical substances and the Non-Use Warranty submitted by suppliers may be used when such information is required by our customers to ensure accordance with any relevant laws and regulations.

- ② 部品、ユニットの納入後であっても、新たな管理物質の含有が認められた場合や含有量データ値に修正がある場合は、当方からのデータ修正要求の有無に関わらず、速やかに最新の含有量データを A Gree' Net に再登録すること。尚、A Gree' Net 登録以外の手段によるデータ提供の場合についても、A Gree' Net 登録時の対応に準ずること。

In the event that any additional relevant chemical substances and/or any change in the material composition are confirmed, it is required to promptly update the submitted data on A Gree'Net with the latest information, irrespective of requirements from Our company. In the event of using a registration process other than A Gree' Net, it is required to follow the procedures as outlined herein for A Gree'Net.

8-5. その他

Other items

部品製品を納入する際に使用する包装材についても環境に考慮した包装材を使用のこと。

- ・付属書1の規制値内であること
- ・REACH のSVHC を含有する場合には、弊社に連絡すること

It is required to use packaging or wrapping materials that are environmentally -friendly and conform to the criteria provided in Annex1 attached hereto.

If any Substances of Very High Concern as defined in REACH, are contained in the packaging or wrapping materials it is required to contact Our company.

廃棄物処理の観点から電子部品等の包装材(混載箱含む)についても同様の対応をすること。

The requirement for packaging or wrapping materials provided herein shall also be similarly applied for electronic components from the perspective of waste disposal.

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE		DATE	TITLE	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	DWG. No. 331TS40000	PAGE 33	REV. 15
	DWN.	田切	2004-05-25					
	CHKD.	堀内	2004-05-25					
	APPD.	西田	2004-05-25					

9. 表示

Indication

含有化学物質のトレーサビリティ確保及び、製造加工工程変更時のロットトレースのために、梱包箱や製品(部品)に以下の表示をする。

The following indication shall be made on the packing box and the product and/or parts for the purpose of traceability of containing chemicals and manufacturing lot.

(1) 梱包箱

Packing box

外箱および内箱（最小梱包単位）毎の見易い場所にメーカー名、メーカー型番、レビジョン、ロットナンバーもしくはシリアルナンバー等を表記し、機械読み取りが可能なバーコード等を併記する。

Manufacturer name, manufacturer model number, revision, lot number or serial number, etc.

shall be shown in a prominent place on each over pack and inner box (the smallest packing unit) along with a machine-readable barcode.

(2) 製品(部品)

Product (part)

メーカー名またはメーカー記号、メーカー型番またはメーカー型番の一部、レビジョン、ロットナンバーまたはロット記号もしくはシリアルナンバーを見やすい場所に記載する。

Manufacturer name, manufacturer symbol, manufacturer model number, revision, lot number or serial number shall be shown in a prominent place on the products and/or parts.

但し、サイズが小さい等の理由で、表示が出来ない部品は現品への省略可とするが、箱、リール等への同様の情報が表記されること。

Notwithstanding foregoing, it is acceptable to indicate the same information on the packing box without an indication on the products and/or parts if they are too small to indicate such information.

10. 輸出管理処理

Procedures for export management

当方より要求があった場合に、納入部品の輸出に必要な下記書類を提出のこと。

If required, be sure to submit the following documents in order to support our export-related activities.

- (1) 「外国為替および外国貿易法」に基づく「輸出貿易管理令」および「外国為替令」で規制される貨物・技術に該当するか否かの判定書を1部。

Be sure to submit one copy of the report described the determination whether the product is subject to the List Control based on The Foreign Exchange and Foreign Trade Act.

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE		DATE	TITLE 共通購入仕様書	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	DWG. No. 331TS40000	PAGE 34	REV. 15
	DWN.	田切	2004-05-25					
	CHKD.	堀内	2004-05-25					
	APPD.	西田	2004-05-25					

- (2) 米国製品および米国技術を利用した製品は、米国輸出管理規則（EAR: Export Administration Regulations）の再輸出規制内容（ECCN等）の書類を1部。

If the product was produced or originated in U.S. or developed based on U.S. technology, be sure to submit one copy of the report (for example ECCN; Export control Classification Number) described the determination whether the product is subject to the Export Administration Regulations.

また、次の場合に速やかに再輸出管理判定を行い、判定書を再提出すること。

In any of the following cases, be sure to reexamine and resubmit the aforementioned report.

- (i) 判定書の再提出を要求した場合

When resubmitting the report is required.

- (ii) 「外国為替および外国貿易法」の法令が改正された場合であり、判定書の修正（法令番号等の修正を含む）が必要な場合

When the “Foreign Exchange and Foreign Trade Act” is revised and any modification of aforementioned report, not limited but including amendment decree number, is required.

- (iii) 判定書の内容を変更しなければならない仕様変更がある場合

When a product modification effects the determination of whether or not the product is subject to the Export Administration Regulations.

1 1 . 文書・電子データの情報漏えい防止管理

Information leakage prevention management of documents and electronic data

当方が提供した文書・電子データや、部品または購入品の製造にかかわる図面等が外部に漏洩しない文書管理運用を実施すること（Document Control(文書管理) No.10）

Document management operation that documents / electronic data provided by us, drawings etc. related to the manufacture of parts or purchased goods do not leak out to the outside shall be implemented.

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE	DATE	TITLE	DWG. No.	PAGE	REV.
	DWN. 田切	2004-05-25	共通購入仕様書	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	35	15
	CHKD. 堀内	2004-05-25				
	APPD. 西田	2004-05-25				

331TS40000

1 2 . 品質コンプライアンス違反防止

Prevention of quality compliance violations

(1) 試験に対する要求事項

Requirements for testing

契約書、購入仕様書、法令、規格等の要求仕様を満足することに加え、試験については、規定通りの試験項目、条件、方法、数量で実施すること。

破壊試験などの購入者では実施が難しい試験項目については生データまたは、試験内容が確認できる資料の提示を求める場合がある。

In addition to meeting the requirements of contracts, purchase specifications, laws and regulations, standards, etc., testing shall be conducted in the following sections, Conduct test items, conditions, methods and quantities as specified.

For test items that are difficult for buyers to conduct, such as disruptive tests, raw data or data that can confirm the test contents may be requested.

(2) 教育の実施

Implementation of education

品質コンプライアンス違反防止のため、関係者に対し定期的なコンプライアンス教育を実施し、教育履歴を保管すること。要求が有った場合は教育履歴を提出すること。

弊社より展開された教育資料（ホームページ掲載）については活用を推奨します。

To prevent quality compliance violations, regular compliance training is provided to relevant personnel, Please keep your education record. If requested, please submit your education record.

Educational materials provided by Hitachi (posted on our website) are recommended to be used.

(3) リスクの把握と対策の実施

Understanding risks and implementing countermeasures

定期的に自社内および関係先の品質コンプライアンス発生リスクを確認し、必要に応じて対策を実施すること。

弊社からの要求により立会検査や生データの確認をする場合がある。

Periodically review internal and relevant quality compliance risks and take action as needed is implemented.

In some cases, attendance inspections and confirmation of raw data are required by our company.

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE		DATE	TITLE 共通購入仕様書	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	DWG. No. 331TS40000	PAGE 36	REV. 15
	DWN.	田切	2004-05-25					
	CHKD.	堀内	2004-05-25					
	APPD.	西田	2004-05-25					

1 3. その他

Other

(1) 部品障害時等の技術サポート

Technical support for defective items

部品障害時の原因調査・対策等において、メーカー保証期間に関わらず、迅速かつ適切な技術サポート、データ提供が受けられること。

For analysis of the defective items and finding a countermeasure when a part fails, the vendor must be able to provide prompt technical support and data, regardless of the vendor warranty period.

(2) 問題発生時の処置

Problem countermeasures

本共通購入仕様書に記載の内容について何らかの問題が生じた場合、取引先側と当該事業所の間で協議し、円満解決を図るものとする。

Should a problem arise with the information included in this specification, the supplier (including vendor) and the relevant Our company's division will conduct mutual consultation in order to reach an amicable compromise.

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE		DATE	TITLE 共通購入仕様書	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	DWG. No. 331TS40000	PAGE 37	REV. 15
	DWN.	田切	2004-05-25					
	CHKD.	堀内	2004-05-25					
	APPD.	西田	2004-05-25					

付図1 製造加工工程変更の範囲

No.	大分類	具体的項目	届出区分		
			A	B	C
1	契約内容の変更	購入仕様書の内容の変更依頼	○		
2		納入仕様書の内容の変更	○		
3	メーカーの変更	部品ベンダの変更	○		
4		部品ベンダの生産中止に伴い代替部品採用時	○		
5		調達物量確保のためセクトベンダ品採用時	○		
6		材料等メーカーの変更	○		
7		重要部品の変更	○		
8	材料等の変更	使用部品、材料等の材質変更	○		
9		素材、部品の寸法、構造等の変更	○		
10		副資材の変更 (接着材、充填材、絶縁物等)	○		
11	論理変更	論理変更	○		
12		論理変更に伴う回路部品の変更	○		
13		BIOS 等の変更	○		
14	製造工程の変更	生産方法の変更1 (手作業→機械化、半導体マスク変更)	○		
15		生産方法の変更2 (型の変更・更新、機械の変更等)		○	
16		生産ラインの試験項目、試験条件の変更 (温度、回数、時間等)	○		
17		工程管理方法の変更 (製造規格の変更、管理点変更等)		○	
18		工場の移転、生産拠点の変更	○		
19		生産規模の変更 (生産量の倍増、半減等)			○
20		特殊作業者の変更 (溶接、捲線、封止、熱処理等)			○
21		テストプログラムの変更		○	
22		作業工具の変更			○
23	梱包方法の変更	梱包方法、梱包形態、梱包トレイの変更	○		
24	生産の再開	一年以上生産中止後の生産再開		○	
25		重大事故が発生し、対策後の再開		○	
26	検査の結果	検査職制及び検査員の変更			○
27		検査方法の変更 (検査基準変更、管理検査移行等)		○	
28		検査設備の変更 (主管理点の試験機・測定器等)			○
29	品質の変動	工程内不良率の異常等		○	
30	含有化学物質 (レベルA)情報の変更	工程や材料変更等を伴わない含有化学物質 情報の変更(誤記訂正、データの精度向上等)		○	
31	その他	品質に及ぼす影響が大きい事が製造、 加工の段階において判断された場合	○		

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE		DATE	TITLE	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	DWG. No. 331TS40000	PAGE 38	REV. 15
	DWN.	田切	2004-05-25					
	CHKD.	堀内	2004-05-25					
	APPD.	西田	2004-05-25					

Appendix 1 Scope of production process change

No.	Wide category	Specific item	Class		
			A	B	C
1	Contract change	Request for change to procurement specification	○		
2		Change to delivery specification	○		
3	Maker change	Change of part vendor	○		
4		Adopting alternative parts when parts vendor stops production of current parts	○		
5		Adopting supplementary vendor's products to ensure procurement volumes	○		
6		Change in material vendor	○		
7		Change to core part	○		
8	Material change	Change in composition of parts, materials, etc.	○		
9		Change to dimensions, structures of parts, and materials	○		
10		Change in complementary materials (Adhesives, resins, insulation, etc.)	○		
11	Logic change	Change to logic	○		
12		Change to circuitry in accordance with logic changes	○		
13		Change to BIOS, etc.	○		
14	Manufacturing process change	Manufacturing process change 1 (Automation, or change to semiconductor masks)	○		
15		Manufacturing process change 2 (Mold change/update, machinery change)		○	
16		Change to items or conditions for production line test (Temperature, frequency, duration)	○		
17		Change to process management method (Change to manufacturing standard or control points)		○	
18		Plant relocation or change of manufacturing sites	○		
19		Change in production scale (Doubling or halving of production, etc.)			○
20		Change in tradesmen (Welding, coiling, sealing, heat treatment, etc.)			○
21		Change to test program		○	
22		Change in work tools			○
23	Packaging change	Change to packaging method, shapes, or trays	○		
24	Resuming production	Resuming production after being idle for more than one year		○	
25		Resuming production after closure of significant accidents		○	
26	Inspection result	Change to inspectors or inspection team structure			○
27		Change to inspection method (Change to inspection standard, transfer of control inspection, etc.)		○	
28		Change in inspection equipment (Testing or measuring device of the main control point)			○
29	Quality variation	Abnormal rate of defects in processes		○	
30	Chemical substance (Level A) data change	Chemical substance data change (e.g., error correction, improvement of measurement accuracy, etc.) without changing manufacturing process and/or material		○	
31	Other	Acknowledgment of significant effects in quality in the manufacturing processes	○		

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE		DATE	TITLE	Hitachi, Ltd. Tokyo Japan	DWG. No. 331TS40000	PAGE 39	REV. 15
	DWN.	田切	2004-05-25					
	CHKD.	堀内	2004-05-25					
	APPD.	西田	2004-05-25					

3 3 1 T S 4 0 0 0 0

付図 2 Appendix 2

製造加工工程等変更届出書 Engineering Change Notification/Product Process Change Notification

Submitter (届出元)

TO : Procurement Dept. Division Hitachi, Ltd.

日立製作所 事業部 調達部 御中

Supplier (会社名) : (印)

Name (担当者氏名) :

Date (発行年月日) :

Desired Return Date (返却希望日)

Drawing No. 図番-品番	Name of Parts/Part No. 対象品名	Vender メーカー	PO No. 注番	Qty. 数量
Way to distinguish post-change products 変更識別	☐ a. Running change after approval 承認後混在切替可 ☐ b. From the specific date 特定期日() ☐ c. From the specific Order number 特定注番 () ☐ d. Lot number or Serial number ロット/シリアル番号() ☐ e. Others その他 ()			
Reason(s) of the change 変更理由				
Description of the change 変更内容	Current product 変更前		Post-change product 変更後	
Efficiency or influence to cost and/or quality コスト・品質への 効果または影響*1				
Chemical substances 化学物質	Change of chemical substances 使用化学物質変更有無		☐ Yes 有	☐ No 無
	Update of A Gree'Net data A Gree'Net 登録データ更新 *2		☐ Necessary 要	☐ Unnecessary 否
Attachment(s) 添付資料	Quality test data 品質試験データ		☐ Yes 有	☐ No 無
	Delivery Specification 納入仕様書		☐ Yes 有	☐ No 無
	Evaluation samples 評価サンプル		☐ Yes 有	☐ No 無

*Please check the appropriate box above.

For Hitachi's use only 日立記載欄	Judgment 判定	Reason of rejection 不可理由		Comments 判定部署コメント		
	☐ APPROVE 可					
	☐ REJECT 不可					
	Organizer	Consensus 合議部署				
	まとめ者				Production Eng. Dept. 生産技術(合議)	
	QA Dept. 品質保証(承認)	Designing Dept. 設計(合議)	Procurement Dept. 調達(受付)			
	Approval No. 承認No:	Case No. 管理No:	Receipt No. 受付No:			

*認定試験に合格以降、製造方法・製造場所・材料等の変更及び購入仕様書記載内容の変更時は本書を1部提出し、承認印を得てから納入のこと。

When the vender wants to make changes in equipment, process or materials, the vender shall submit 1 piece of this ECN/PCN to Hitachi.

Changed products must be delivered after approval by Hitachi.

*1: 提出済み不含有保証書の記載内容に変更がある場合に提出のこと。

Non-Use Warranty / Chemical Substance Certificates need to be re-submitted if there is any change in it.

*2: A Gree'Net 登録内容を変更する必要がある場合は、『要』に[レ]を付けること。(訂正・登録依頼処理を実施します。)

Please check the appropriate box when it is necessary to update the registration data in Agree'Net. (We shall send you a request for data correction / registration.)

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE	DATE	TITLE	DWG. No.	PAGE	REV.
	DWN. 田切	2004-05-25	共通購入仕様書	Hitachi, Ltd. Tokyo Japan	40	15
	CHKD. 堀内	2004-05-25				
	APPD. 西田	2004-05-25				
				331TS40000		

331TS40000

付図3 [様式例]

REV. 13.1

宛
年 月 日

納入物品の含有化学物質に関する

不含有保証書

会社名： _____
回答責任者： _____ 印

下記の対象製品リストに記載された納入製品(部品)に関し、対象禁止化学物質(表1)を意図的に使用していないことを保証します。並びに、閾値のある物質については含有量（不純物を含む）が表1に記載されたRoHS等の『法規制値』以下であることを保証します。

但し、対象製品リストにRoHS適用除外規定を記載した製品(部品)は、含有量が『法規制値』以下であることを保証するものではないが、該当する除外条件が適用可能であることを保証します。

対象製品リスト（記入欄不足の場合は、リストを追加して添付します）

No.	弊社 製品(部品)番号	日立 (部品)番号	日立 (部品)名称	生産国 ・地域 ／生産 工場	RoHS適用除外規定※1			
					有/無	付属書 ※2	適用除外 コード	部品部位

※1: 使用している禁止物質がRoHS除外項目に含まれる場合、該当する部品部位と適用除外規定を記入のこと。適用除外規定の適用除外コードは、付属書3の適用除外コードを用いて記入のこと。(例: 高融点はんだの中の鉛=7(a))
※2: 次頁以降に示す付属書3or4どちらの適用除外に該当するか確認の上、記入のこと。3か4を記入。

表1. 対象禁止化学物質と判定基準

No.	対 象 物 質 名	閾値(法規制値)	No.	対 象 物 質 名	閾値(法規制値)
1	カドミウム及びその化合物	100ppm	15	短鎖型塩化パラフィン	意図的な使用を禁止 かつ1500ppm未満
2	六価クロム化合物	1000ppm	16	三置換有機スズ化合物*3	意図的な使用を禁止 かつスズとして1000ppm
3	鉛及びその化合物	1000ppm	17	アスベスト類	意図的な使用を禁止 かつ1000ppm
	鉛及びその化合物(線材の被覆)*1	300ppm	18	オゾン層破壊物質	意図的な使用を禁止
4	水銀及びその化合物	1000ppm	19	放射性物質	意図的な使用を禁止
1～4	鉛、カドミウム、水銀、六価クロム(包装材)*2	合計100ppm	20	PFOS/PFOS類縁化合物	意図的な使用を禁止
5	ポリ臭化ビフェニル類(PBB類)	1000ppm	21	2-(2H-1,2,3-ベンゾトリアゾール 2-イル)-4,6-ジ-tert-ブチルフェノール (UV-320)	意図的な使用を禁止
6	ポリ臭化ジフェニルエーテル類(PBDE類)	1000ppm	22	ヘキサクロロベンゼン	意図的な使用を禁止 かつ10ppm
	デカBDE	使用禁止	23	フマル酸ジメチル(DMF)	0.1ppm
7	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)(DEHP)	1000ppm	24	ヘキサブROMシクロデカン(HBCD)	意図的な使用を禁止
8	フタル酸ブチルベンジル(BBP)	1000ppm	25	2,4,6-トリ-tert-ブチルフェノール(2,4,6-TTBP)	意図的な使用を禁止
9	フタル酸ジブチル(DBP)	1000ppm	26	リン酸トリアリールイソプロピル化物(PIP(3:1))	意図的な使用禁止 かつ1000ppm未満
10	フタル酸ジイソブチル(DIBP)	1000ppm	27	ペンタクロロチオフェノール(PCTP)	意図的な使用を禁止 かつ10000ppm
11	ペルフルオロオクタン酸(PFOA)とその塩及びPFOA関連物質	意図的な使用を禁止 かつ PFOA 及びその塩は 0.025ppm以下 PFOA 関連物質は 合計1ppm以下	28	ヘキサクロロブタジエン(HCBD)	意図的な使用を禁止
			29	炭素数9から14のペルフルオロカルボン酸(C9-C14 PFCAs)とその塩及び関連物質	意図的な使用を禁止 かつ C9-14 PFCAs 及び その塩は 0.025ppm未満 C9-14 PFCA関連物質は 合計0.26ppm未満
12	ポリ塩化ビフェニル(PCB類)	意図的な使用を禁止 かつ50ppm以下	30	ペルフルオロヘキサンスルホン酸(PFHxS)とその塩及び関連物質	意図的な使用を禁止
13	ポリ塩化ターフェニル(塩素類)	意図的な使用を禁止 ただし、機器は50ppm	31	デクロランプラス	意図的な使用を禁止
14	ポリ塩化ナフタレン(塩素数が1以上)	意図的な使用を禁止	32	2-(2H-ベンゾトリアゾール-2-イル)-4,6-ジ-tert-ベンチルフェノール(UV-328)	意図的な使用を禁止

表1 No. 1～32の物質のうち保証不可の理由は以下です。(例. 理由：保証不可、代替化中、対応予定：2024年3月)

No.：	理由：	対応予定：

*1: 線材の被覆に適用。 *2: 包装または包装成分に含まれる鉛、カドミウム、水銀、六価クロムの含有総量に適用。
*3: ビス(トリブチルスズ)＝オキソド(TBTO)、トリブチルスズ類(TBT類)、トリフェニルスズ類(TPT類)、その他の三置換有機スズ化合物。

本件における弊社(取引先)担当窓口： 会社名 _____
部署名 _____
氏 名 _____
電話番号 _____
e-mail _____

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE

REGD.	SIGNATURE	DATE	TITLE	DWG. No.	PAGE	REV.	
	DWN.	田切	2004-05-25	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	331TS40000	41	15
	CHKD.	堀内	2004-05-25				
	APPD.	西田	2004-05-25				

Date : _____

Non-Use Certificate of Prohibited Substance

Company name : _____

Signature of person in charge : _____

Regarding the products in the following products list: we guarantee the followings.

Prohibited chemicals shown Table-1 aren't used intentionally. And the content (impurities) is below the threshold value which is specified by law(RoHS etc) in Table-1.

In the case that the exemptions prescribed by RoHS, we show those exemptions in products list without guarantee but we guarantee that the exemption is applicable.

Products list

No.	Supplier's product (part) number	Hitachi's product (part) number	Hitachi's product (part) name	Manufacturing country/ Manufacturing plant	Exemption(*1)			
					Existence	ANNEX(*2)	Substance group No.-The use which	Part

(*1) When application of the prohibited substance, you use correspond to the RoHS exclusion item, be sure to fill in the "existence", in the ANNEX 3 and make it clear which "part" it is used in. (Example: Lead in the high melting temp. type solder=7(a))

(*2) choose ANNEX II or IV.

Table-1 Prohibited chemicals

No.	Prohibited material	Law thresholds	No.	Prohibited material	Law thresholds
1	Cadmium and Cadmium Compounds	100ppm	15	Short Chain Chlorinated Paraffins	Intentional use prohibited and less than 1500ppm
2	Hexavalent Chromium Compounds	1000ppm	16	Tri-substituted Organostannic Compounds ³	Intentional use prohibited and 1000ppm by weight of tin
3	Lead and Lead Compounds	1000ppm	17	Asbestos	Intentional use prohibited and 1000ppm
	Lead and Lead Compounds (wire coating)	300ppm	18	Ozone Depleting Substances	Intentional use prohibited
4	Mercury and Mercury Compounds	1000ppm	19	Radioactive Substances	Intentional use prohibited
1~4	Lead, Cadmium, Mercury, Hexavalent Chromium (package and wrapping only)*2	Total 100 ppm	20	PFOS and its Analogous Compounds	Intentional use prohibited
5	Polybrominated Biphenyls (PBBs)	1000ppm	21	2-(2H-1,2,3-Benzotriazole-2-yl)-4,6-di-tert-Butylphenol(UV-320)	Intentional use prohibited
6	Polybrominated Diphenyl ethers (PBDEs)	1000ppm	22	Hexachlorobenzene	Intentional use is prohibited, and 10ppm or less
	DecaBDE	Prohibited	23	Dimethylfumarate (DMF)	0.1ppm or less
7	Bis(2-ethylhexyl) phthalate (DEHP)	1000ppm	24	Hexabromocyclododecane(HBCD)	Intentional use prohibited
8	Butyl benzyl phthalate (BBP)	1000ppm	25	2,4,6-Tris(tert-butyl)phenol (2,4,6-TTBP)	Intentional use prohibited
9	Dibutyl phthalate (DBP)	1000ppm	26	Phenol, Isopropylated Phosphate (3:1) (PIP 3:1)	Intentional use prohibited and less than 1000ppm
10	Diisobutyl phthalate (DIBP)	1000ppm	27	Pentachlorothiophenol (PCTP)	Intentional use prohibited and 10000ppm
11	Perfluorooctanoic acid (PFOA) and its salts and PFOA-related compounds	Intentional use prohibited, and 0.025ppm or less of PFOA including its salts or 1ppm of one or a combination of PFOA-related compounds.	28	Hexachlorobutadiene (HCBD)	Intentional use prohibited
			29	C9-C14 Perfluorocarboxylic acids, their salts, and C9-C14 PFCA-related substance	Intentional use prohibited, and 0.025ppm (C9-C14 PFCAs and their salts), 0.26ppm (C9-C14 PFCA-related substances)
12	Polychlorinated Biphenyls (PCBs)	Intentional use prohibited and 50ppm or less	30	Perfluorohexane sulfonic acid (PFHxS), its salts, and PFHxS-related compounds	Intentional use prohibited
13	Polychlorinated terphenyls (PCTs)	Intentional use prohibited 50ppm (equipments)	31	Dechlorane plus	Intentional use prohibited
14	Polychloronaphthalenes (Cl=>1)	Intentional use prohibited	32	2-(2H-benzotriazol-2-yl)-4,6-ditertpentylphenol (UV-328)	Intentional use prohibited

Table-1 No.1-32 cannot guarantee

reason :	Response Plan :
----------	-----------------

*1: Apply to only wiring and cable.

*2: Apply to the sum of lead, cadmium, mercury and the hexavalent chromium included in the package and wrapping of the products.

*3: Tributyl Tin Oxide (TBTO), Tributyl Tins (TBTs), Triphenyl Tins (TPTs), and other Tri-substituted organostannic compounds.

Contact details:

Company name : _____

depart. : _____ name. : _____

phone. : _____ e-mail. : _____

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE		DATE	TITLE	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	DWG. No. 331TS40000	PAGE 42	REV. 15
	DWN.	田切	2004-05-25					
	CHKD.	堀内	2004-05-25					
	APPD.	西田	2004-05-25					

共通購入仕様書

付属書1 レベルA リスト

No	大分類	化学物質群	法規制値	
			RoHS 指令	他
1	金属及び金属化合物 *1	カドミウム及びその化合物	100ppm(0.01wt%)	意図的な使用を禁止 ただし、法令*4は下記 100ppm (包装材)*4 (0.01wt%)
2		六価クロム化合物	1000ppm(0.1wt%)	意図的な使用を禁止 ただし、法令*4 は下記 100ppm (包装材)*4 (0.01wt%)
3		鉛及びその化合物	1000ppm(0.1wt%)	意図的な使用を禁止 ただし、法令*4*5 は下記 100ppm (包装材)*4 (0.01wt%) 300ppm (線材の被覆)*5 (0.03wt%)
4		水銀及びその化合物	1000ppm(0.1wt%)	意図的な使用を禁止 ただし、法令*4,*6 は下記 100ppm (包装材)*4 (0.01wt%)
5		三置換有機スズ化合物 ・ビス(トリブチルスズ)=オキシド(TBTO) ・トリブチルスズ類(TBT類) ・トリフェニルスズ類(TPT類) ・その他の三置換有機スズ化合物	-	意図的な使用を禁止かつスズとして1000ppm
6	ハロゲン系有機化合物	ポリ臭化ビフェニール類(PBB類)	1000ppm(0.1wt%)	意図的な使用を禁止
7		ポリ臭化ジフェニルエーテル類(PBDE類)	1000ppm(0.1wt%)	意図的な使用を禁止
8		デカBDE	-	使用禁止
9		ポリ塩化ビフェニール類(PCB類)	-	意図的な使用を禁止かつ50ppm以下
10		ポリ塩化ターフェニル(PCT類)	-	意図的な使用を禁止 ただし、機器は50ppm(0.005wt%)
11		ポリ塩化ナフタレン (塩素原子数が1以上)	-	意図的な使用を禁止
12		短鎖型塩化パラフィン *2	-	意図的な使用を禁止かつ1500ppm未満
13		ヘキサブロモシクロデカン(HBCD)	-	意図的な使用を禁止
14		アスベスト類	-	意図的な使用を禁止かつ1000ppm
15		オゾン層破壊物質 *3	-	意図的な使用を禁止
16		放射性物質	-	意図的な使用を禁止
17		PFOS/PFOS類縁化合物	-	意図的な使用を禁止
18		PFOA (ペルフルオロオクタン酸) とその塩及びそのエステル	-	意図的な使用を禁止かつ PFOA及びその塩は 0.025ppm(25ppb)以下 PFOA 関連物質は 合計1ppm(1000ppb)以下
19		2-(2H-1,2,3-ベンゾトリアゾール-2-イル)-4,6-ジ-tert-ブチルフェノール(UV-320)	-	意図的な使用を禁止
20		ヘキサクロロベンゼン	-	意図的な使用を禁止かつ10ppm
21	その他	フマル酸ジメチル	-	0.1ppm以下
22		フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)(DEHP)	1000ppm(0.1wt%)	意図的な使用を禁止
23		フタル酸ブチルベンジル(BBP)	1000ppm(0.1wt%)	意図的な使用を禁止
24		フタル酸ジブチル(DBP)	1000ppm(0.1wt%)	意図的な使用を禁止
25		フタル酸ジイソブチル(DIBP)	1000ppm(0.1wt%)	意図的な使用を禁止
26		2,4,6-トリ-tert-ブチルフェノール(2,4,6-TTBP)	-	意図的な使用を禁止
27		リン酸トリアリールイソプロピル化物(PIP(3:1))	-	使用禁止かつ1000ppm未満
28		ペンタクロロチオフェノール(PCTP)	-	意図的な使用を禁止かつ10000ppm
29		ヘキサクロロブタジエン(HCBD)	-	意図的な使用を禁止
30		炭素数9から14のペルフルオロカルボン酸(C9-C14 PFCA)とその塩及び関連物質	-	意図的な使用を禁止 かつ C9-14 PFCA 及び その塩は 0.025ppm未満 C9-14 PFCA関連物質は 合計0.26ppm未満
31		ペルフルオロヘキサンスルホン酸(PFHxS)とその塩及び関連物質	-	意図的な使用を禁止
32		デクロランプラス 2-(2H-ベンゾトリアゾール-2-イル)-4,6-ジ-tert-ブチルフェノール(UV-328)	-	意図的な使用を禁止

*1：金属には、その合金を含む。

*2：炭素鎖長/10～13 の短鎖型塩素化パラフィンを対象とする。

*3：モンリオール議定書対象物質。 オゾン層破壊物質クラス分けリスト参照。含有のみならず製造工程での使用も禁止。

*4：包装の規制：包装または、包装成分に含まれる鉛、カドミウム、水銀、六価クロムの含有総量が100ppm 以下のこと。

*5：線材の被覆への鉛の含有濃度は、300ppm 以下のこと。（プロポジション 6 5）

*6：電池に関しては、電池単体の場合は RoHS 指令ではなく電池指令を適用する。

(a) 電池の重量に対する水銀濃度が 0.0005% (5ppm) を超えないこと。

(b) 携帯型電池は、電池の重量に対するカドミウム濃度が 0.002% (20ppm) を超えないこと。

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE	DATE	TITLE	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	DWG. No. 331TS40000	PAGE 43	REV. 15
	DWN.	田切	2004-05-25				
	CHKD.	堀内	2004-05-25				
	APPD.	西田	2004-05-25				

共通購入仕様書

ANNEX1 TABLE Level A list

No	Classification	Prohibited material	Law thresholds	
			RoHS	Others
1	Metal and metallic compound *1	Cadmium and Cadmium Compounds	100ppm(0.01wt%)	Intentional use prohibited 100 ppm(packaging) *4,*6 (0.01 wt%)
2		Hexavalent Chromium Compounds	1000ppm(0.1wt%)	Intentional use prohibited 100 ppm (packaging)*4 (0.01 wt%)
3		Lead and Lead Compounds	1000ppm(0.1wt%)	Intentional use prohibited 100 ppm (packaging)*4 (0.01 wt%) 300 ppm(wire coating)*5 (0.03 wt%)
4		Mercury and Mercury Compounds	1000ppm(0.1wt%)	Intentional use prohibited 100 ppm (packaging)*4,*6 (0.01 wt%)
5		Tri-substituted Organostannic Compounds • Tributyl Tin Oxide (TBTO) • Tributyl Tins (TBTs) • Triphenyl Tins (TPTs) • other Tri-substituted Organostannic Compounds	—	Intentional use prohibited and 1000 ppm by weight tin
6	Halogen series Organic compound	Polybrominated Biphenyls (PBBs)	1000ppm(0.1wt%)	Intentional use prohibited
7		Polybrominated Diphenyl ethers (PBDEs)	1000ppm(0.1wt%)	Intentional use prohibited
8		DecaBDE	—	Prohibited
9		Polychlorinated Biphenyls (PCBs)	—	Intentional use prohibited and 50ppm or less
10		Polychlorinated Terphenyls (PCTs)	—	Intentional use prohibited 50 ppm (equipments) (0.005 wt%)
11		Polychloronaphthalenes (C _n >1)	—	Intentional use prohibited
12		Short Chain Chlorinated Paraffins *2	—	Intentional use prohibited and less than 1500ppm
13	Others	Hexabromocyclododecane (HBCD) and all major diastereoisomers	—	Intentional use prohibited
14		Asbestos	—	Intentional use prohibited and 1000 ppm
15		Ozone Depleting Substances *3	—	Intentional use prohibited
16		Radioactive Substances	—	Intentional use prohibited
17		PFOS and its Analogous Compounds	—	Intentional use prohibited
18		Perfluorooctanoic acid (PFOA), its salts and PFOA-related substances	—	Intentional use prohibited and 0.025ppm (25ppb) or less of PFOA including its salts or 1ppm (1000ppb) of one or a combination of PFOA-related compounds.
19		2-(2H-1,2,3-benzotriazole-2-yl)-4,6-di-tert-butylphenol (UV-320)	—	Intentional use prohibited
20		Hexachlorobenzene	—	Intentional use prohibited
21		Dimethylfumarate (DMF)	—	0.1 ppm
22		Bis (2-ethylhexyl) phthalate (DEHP)	1000ppm(0.1wt%)	Intentional use prohibited
23		Benzyl butyl phthalate (BBP)	1000ppm(0.1wt%)	Intentional use prohibited
24		Dibutyl phthalate (DBP)	1000ppm(0.1wt%)	Intentional use prohibited
25		Diisobutyl phthalate (DIBP)	1000ppm(0.1wt%)	Intentional use prohibited
26		2,4,6-Tris(tert-butyl)phenol (2,4,6-TTBP)	—	Intentional use prohibited
27		Phenol, Isopropylated Phosphate (3:1) (PIP 3:1)	—	Intentional use prohibited and less than 1000ppm
28		Pentachlorothiophenol (PCTP)	—	Intentional use prohibited and 10000ppm
29		Hexachlorobutadiene (HCBD)	—	Intentional use prohibited
30		C9-C14 Perfluorocarboxylic acids, their salts, and C9-C14 PFCA-related substance	—	Intentional use prohibited, and 0.025ppm (C9-C14 PFCAs and their salts), 0.26ppm (C9-C14 PFCA-related substances)
31		Perfluorohexane sulfonic acid (PFHxS), its salts, and PFHxS-related compounds	—	Intentional use prohibited
32		Dechlorane plus	—	Intentional use prohibited
		2-(2H-benzotriazol-2-yl)-4,6-ditertpentylphenol (UV-328)	—	Intentional use prohibited

*1 : The term metal may mean metal or alloy

*2 : The short-chain chlorinated paraffin which have 10-13 carbon chain.

*3 : Designated substances in the Montreal Protocol. Refer to the Ozone- Depleting Substance list.

Not only inclusion but also use in production process is prohibited.

*4 : Packaging regulations: The total volume of the lead, cadmium, mercury and hexavalent chromium included in packaging or packaging materials shall be less than 100 ppm.

*5 : The density of lead contained in the wire coating shall be less than 300 ppm. (Proposition 65)

*6 : To batteries and accumulators, “Directive 2000/53/EC” shall apply rather than “RoHS Directive”.

(a) all batteries or accumulators, whether or not incorporated into appliances, that shall not contain more than 0.0005 % of mercury by weight; and

(b) portable batteries or accumulators, including those incorporated into appliances, that shall not contain more than 0.002 % of cadmium by weight.

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE	DATE	TITLE	DWG. No.	PAGE	REV.
	DWN. 田切	2004-05-25	共通購入仕様書	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	331TS40000	44
	CHKD. 堀内	2004-05-25				
	APPD. 西田	2004-05-25				

付属書2 レベルBリスト

No	化学物質群
1	アンチモン及びその化合物
2	ヒ素及びその化合物
3	ベリリウム及びその化合物
4	ニッケル及びその化合物
5	セレン及びその化合物
6	非特定臭素系難燃剤
7	ポリ塩化ビニル(PVC)類及びその混合物、その共重合体
8	フタル酸エステル類(付属書1 レベルAリスト No.21～24を除く)
9	ニ置換有機スズ化合物(DBT、DOTなど)
10	コバルト及びその化合物
11	アゾ染料・顔料
12	ホルムアルデヒド
13	ベンゼン
14	フッ素系温室効果ガス(HFC, PFC, SF6)
15	REACH/制限物質に該当する多環芳香族炭化水素(PAHs)
16	REACH/制限物質
17	REACH/認可対象物質
18	REACH/SVHC
19	chemSHERPA管理対象物質
20	ペルフルオロアルキル化合物およびポリフルオロアルキル化合物(PFAS類)
21	デカブロモジフェニルエタン(DBDPE)

*1： 付属書5 特定アミンリスト参照

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE	DATE	TITLE	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	DWG. No.	PAGE	REV.
	DWN. 田切	2004-05-25	共通購入仕様書		331TS40000	45	15
	CHKD 堀内	2004-05-25					
	APPD. 西田	2004-05-25					

3 3 1 T S 4 0 0 0 0

ANNEX2 TABLE2 Level B list

No	Prohibited material
1	Antimony and Antimony compounds
2	Arsenic and Arsenic compounds
3	Beryllium and Beryllium compounds
4	Nickel and Nickel compounds
5	Selenium and Selenium compounds
6	Un-specified brominated flame retardant
7	Polyvinyl chloride (PVC) and its mixtures , its copolymer
8	Phthalate esters(excluding Annex1 TABLE1 Level A list No.21～24)
9	Di-substituted Organostannic Compounds (DBT, DOT, others)
10	Cobalt and its compounds
11	Azo colorants *1
12	Formaldehyde
13	Benzene
14	Fluorine based greenhouse gases(HFC, PFC, SF6)
15	REACH/Polycyclic aromatic hydrocarbons(PAHs)
16	REACH/Rstriction substances
17	REACH/Authorization substances
18	REACH/SVHC
19	chemSHERPA managed substances
20	Perfluoroalkyl compounds and Polyfluoroalkyl compounds(PFASs)
21	Decabromodiphenylethane(DBDPE)

*1 : Refer to ANNEX5 Specific amine list.I

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE	DATE	TITLE	DWG. No.	PAGE	REV.
	DWN. 田切	2004-05-25	共通購入仕様書	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	331TS40000	46
	CHKD. 堀内	2004-05-25				
	APPD. 西田	2004-05-25				

331TS40000

付属書3 適用除外リスト (共通(カテゴリ 1 ~ 1 1 全てのカテゴリ)用)

RoHS 適用除外 コード	適用除外となる使用用途と上限	使用用途 JIG Code	範囲と有効期限	備考
1	電球形およびコンパクト形(小型)蛍光灯であって水銀含有量が1バーナー当たり(次の量を)超えないもの	Hg-R-6		
1(a)	一般照明用途 30W未満 : 5mg		・2011年12月31日に期限終了 ・2011年12月31日から2012年12月31日まで3.5mg/バーナー ・2012年12月31日以降は、2.5mg/バーナー	
1(b)	一般照明用途 30W以上50W未満 : 5mg		・2011年12月31日に期限終了 ・2011年12月31日以降は、3.5mg/バーナー	
1(c)	一般照明用途 50W以上150W未満 : 5mg			
1(d)	一般照明用途 150W以上 : 15mg			
1(e)	一般照明用途で環形または角型かつチューブの直径17mm以下		・2011年12月31日まで制限なし ・2011年12月31日以降は、7mg/バーナー	
1(f)	特殊用途用 : 5mg			
1(g)	一般照明用で寿命が20000時間以上の30W未満 : 3.5mg	—	2017年12月31日に期限終了	
2(a)	一般照明用途の直管蛍光灯であって(ランプ当たりの)水銀含有量が(次の量を)超えないもの	Hg-R-7		
2(a)(1)	3波長形蛍光体を使用した標準寿命かつランプ径9mm以下(例 T2) : 5mg		・2011年12月31日に期限終了 ・2011年12月31日以降は、4mg/ランプ	
2(a)(2)	3波長形蛍光体を使用した標準寿命かつランプ径9mm以上17mm以下(例 T5) : 5mg		・2011年12月31日に期限終了 ・2011年12月31日以降は、3mg/ランプ	
2(a)(3)	3波長形蛍光体を使用した標準寿命かつランプ径17mm超28mm以下(例 T8) : 5mg		・2011年12月31日に期限終了 ・2011年12月31日以降は、3.5mg/ランプ	
2(a)(4)	3波長形蛍光体を使用した標準寿命のランプ径28mm超(例 T12) : 5mg		・2011年12月31日に期限終了 ・2011年12月31日以降は、3.5mg/ランプ	
2(a)(5)	3波長形蛍光体を使用した長寿命(25000時間以上)のランプ : 8mg		・2011年12月31日に期限終了 ・2011年12月31日以降は、5mg/ランプ	
2(b)	その他の蛍光灯ランプであって(ランプ当たりの)水銀含有量が(次の使用量を)超えないもの:	Hg-R-8		
2(b)(1)	ランプ径28mm超の直管蛍光ハロゲンランプ(例 T10 およびT12) : 10mg		2012年4月13日に期限終了	
2(b)(2)	直管蛍光ランプ以外のハロゲン蛍光体を使用したランプ(径の規定なし) : 15mg		2016年4月13日に期限終了	
2(b)(3)	直管蛍光ランプ以外の3波長形蛍光体を使用したランプ径17mm超(例 T9)		・2011年12月31日に期限終了 ・2011年12月31日以降は、15mg/ランプ	
2(b)(4)	その他の一般照明用途及び特殊用途(例 電磁誘導灯)		・2011年12月31日に期限終了 ・2011年12月31日以降は、15mg/ランプ	
3	特殊用途の冷陰極蛍光ランプ及び外部電極蛍光ランプ(CCFL及びEEFL)であって水銀含有量がランプあたり(次の量を)超えないもの	Hg-R-9		
3(a)	短尺ランプ(500mm以下)		・2011年12月31日に期限終了 ・2011年12月31日以降は、3.5mg/ランプ	
3(b)	中尺ランプ(500mm超1500mm以下)		・2011年12月31日に期限終了 ・2011年12月31日以降は、5mg/ランプ	
3(c)	長尺ランプ(1500mm超)		・2011年12月31日に期限終了 ・2011年12月31日以降は、13mg/ランプ	
4(a)	その他の低圧放電管ランプ(ランプ当たり)	Hg-R-10	・2011年12月31日に期限終了 ・2011年12月31日以降は、15mg/ランプ	
4(b)	平均演色評価数が60を超える(ように改善した)一般照明用の高圧ナトリウム(蒸気)ランプであってランプ中の水銀含有量が1バーナー当たり(次の量を)超えないもの	Hg-R-11		
4(b)-I	P(ランプ電力) ≤ 155W		・2011年12月31日に期限終了 ・2011年12月31日以降は、30mg/バーナー	
4(b)-II	155W < P ≤ 405W		・2011年12月31日に期限終了 ・2011年12月31日以降は、40mg/バーナー	
4(b)-III	405W < P		・2011年12月31日に期限終了 ・2011年12月31日以降は、40mg/バーナー	

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE		DATE	TITLE 共通購入仕様書	Hitachi, Ltd. Tokyo Japan	DWG. No. 331TS40000	PAGE 47	REV. 15
	DWN.	田切	2004-05-25					
	CHKD.	堀内	2004-05-25					
	APPD.	西田	2004-05-25					

331TS40000

RoHS 適用除外 コード	適用除外となる使用用途と上限	使用用途 JIG Code	範囲と有効期限	備考
4(c)	その他の一般照明用の高圧ナトリウム(蒸気)ランプであって ランプ中の水銀含有量が1バーナー当たり(次の量を)超え ないもの	Hg-R-12		
4(c)-I	P(ランプ電力) ≤ 155W		・2011年12月31日に期限終了 ・2011年12月31日以降は、25mg/バーナー	
4(c)-II	155W < P ≤ 405W		・2011年12月31日に期限終了 ・2011年12月31日以降は、30mg/バーナー	
4(c)-III	405W < P		・2011年12月31日に期限終了 ・2011年12月31日以降は、40mg/バーナー	
4(d)	高圧水銀(蒸気)ランプ(HMPV)に含まれる水銀	Hg-R-13	・2015年4月13日に期限終了	
4(e)	金属ハロゲン化物ランプ(MH)に含まれる水銀	Hg-R-14		
4(f)	本付属書に特に定められていないその他のランプに含まれ る水銀	Hg-R-15		
4(g)	装飾的あるいは建築上の専門的な照明設備等で製作され る発光放電管中の水銀	—	・2018年12月31日に期限終了	
5(a)	CRT(ブラウン管、冷極線管)のガラスに含まれる鉛	Pb-RE-5	・2016年7月21日に期限終了	
5(b)	ガラス蛍光管であって鉛含有量が0.2wt%を超えないもの	Pb-RE-6		
6(a)	機械加工のために合金成分として鋼材中及び垂鉛メッキ鋼 板中に含まれる0.35 wt%までの鉛	Pb-RE-3	有効期限: ・体外診断用医療機器および産業用監視・制御 機器を除くカテゴリ8、9:2021年7月21日 ・カテゴリ8体外診断用医療機器:2023年7月21日 ・カテゴリ9産業用監視・制御機器、カテゴリ11: 2024年7月21日 ・カテゴリ1～7、10:2019年6月30日	
6(a)-I	機械加工のために合金成分として鋼材中に含まれる 0.35wt%までの鉛、とバッチ式溶融垂鉛メッキ鋼部品中に含 まれる0.2wt%以下	—	カテゴリ1～7、10に適用:2021年7月21日	
6(b)	合金成分としてアルミニウムに含まれる0.4 wt%までの鉛	Pb-R-1	有効期限: ・体外診断用医療機器および産業用監視・制御 機器を除くカテゴリ8、9:2021年7月21日 ・カテゴリ8体外診断用医療機器:2023年7月21日 ・カテゴリ9産業用監視・制御機器、カテゴリ11: 2024年7月21日 ・カテゴリ1～7、10:2019年6月30日	
6(b)-I	合金成分としてアルミニウムに含まれる0.4 wt%以下の鉛、 但しそれが鉛を帯びたアルミニウムリサイクル材に起因する 場合	—	カテゴリ1～7、10に適用:2021年7月21日	
6(b)-II	機械加工用の合金成分としてアルミニウムに含まれる0.4 wt%までの鉛	—	カテゴリ1～7、10に適用:2021年5月18日	
6(c)	鉛含有量が4wt%以下の銅合金	Pb-RE-4		
7(a)	高融点ハンダに含まれる鉛(すなわち鉛含有率が重量で 85%以上の鉛ベースの合金)	Pb-R-2		
7(b)	サーバ、記憶装置、記憶アレイシステム、信号切り替え・送 受信・伝送及び電気通信ネットワーク管理用のネットワーク 基盤設備向けのはんだに含まれる鉛	Pb-R-3	・2016年7月21日に期限終了	
7(c)-I	コンデンサ内の誘電体セラミック以外のガラス中またはセラ ミック中に鉛を含む電気電子部品(例 圧電素子)、もしくは ガラスまたはセラミックを母材とする化合物中に鉛を含む電 気電子部品	Pb-RE-7		
7(c)-II	定格電圧がAC125VまたはDC250Vまたはそれ以上のコンデ ンサ内の誘電体セラミック中の鉛	Pb-RE-8		
7(c)-(III)	定格電圧がAC125VまたはDC250V未満のコンデンサ内の誘 電体セラミック中の鉛	Pb-RE-9	・2013年1月1日に期限終了。 ・その期日以降は2013年1月1日より前に上市さ れた電気電子機器用のスペアパーツについて	
7(c)-(IV)	集積回路またはディスクリート半導体の部品であるコンデン サのためのPZT系誘電体セラミック材料中の鉛	Pb-RE-12		

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE		DATE	TITLE 共通購入仕様書	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	DWG. No. 331TS40000	PAGE 48	REV. 15
	DWN.	田切	2004-05-25					
	CHKD	堀内	2004-05-25					
	APPD.	西田	2004-05-25					

331TS40000

RoHS 適用除外 コード	適用除外となる使用用途と上限	使用用途 JIG Code	範囲と有効期限	備考
8(a)	一括投入混練コンパウンドペレット成形したサーマルカットオフに含まれるカドミウムとその化合物	Cd-R-7	・2012年1月1日に期限終了。 ・その期日以降は2012年1月1日より前に上市された電気電子機器用のスペアパーツについて	
8(b)	電気接点中のカドミウムとその化合物	Cd-R-8	有効期限: ・体外診断用医療機器・産業用監視・制御機器以外のカテゴリ8、9:2021年7月21日 ・カテゴリ8体外診断用医療機器:2023年7月21日 ・カテゴリ9産業用監視・制御機器、カテゴリ11:2024年7月21日 ・カテゴリ1~7、10:2020年2月29日	
8(b)-I	以下で使用される電気接点中のカドミウム及びその化合物: - 回路遮断器; - 熱感知制御器; - 過熱モーター保護器(密封型過熱モーター保護器を除く); - 下記定格のACスイッチ: ・ 250V AC以上において6 A以上; または ・ 125V AC以上において12 A 以上; - 18V DC以上において20A以上の定格のDCスイッチ;および - 200Hz以上の電圧源周波数において使用するスイッチ	—	カテゴリ1~7、10に適用:2021年7月21日	
9	吸収型冷蔵庫中のカーボン・スチール冷却システムの防食用として冷却ソリューション中に含まれる0.75wt%以下の六価クロム	Cr-R-2		
9(b)	冷媒管用のベアリング・シェル及びブッシュに含まれる鉛・・・暖房用、換気用、空調用及び冷凍冷蔵(HVACR)機器のコンプレッサーを含む	Pb-R-32	有効期限: ・カテ8体外診断用医療機器:2023年7月21日 ・カテ9産業用監視制御機器、カテゴリ11:2024年7月21日 ・上記以外のカテゴリー8、9:2021年7月21日 ・カテゴリ1~7、10:2018年7月6日	
9(b)-I	冷媒を含有している暖房、換気、空調および冷凍(HVADR)機器用の9kW以下の電力入力の密閉型スクロールコンプレッサー中のベアリング・シェルおよびブッシュに含まれる鉛	—	カテゴリ1に適用:2019年7月21日	
11(a)	C-プレス・コンプライアント・ピン・コネクタシステムに用いられる鉛	Pb-RE-10	・2010年9月24日より前に上市された電気電子機器用のスペアパーツについて (スペアパーツ以外は、2010年6月30日に期限終了)	
11(b)	C-プレス・コンプライアント・ピン以外のコネクタシステムに用いられる鉛	Pb-RE-11	・2013年1月1日に期限終了。 ・その期日以降は2013年1月1日より前に上市された電気電子機器用のスペアパーツについて	
12	熱伝導モジュール形Cリング向けコーティング材料としての鉛	Pb-R-5	・2010年9月24日より前に上市された電気電子機器用のスペアパーツについて (スペアパーツ以外は、2010年6月30日に期限終了)	
13(a)	光学機器に使われる白色ガラスに含まれる鉛	Pb-R-30	有効期限: ・カテ8体外診断用医療機器:2023年7月21日 ・カテ9産業用監視制御機器、カテゴリ11:2024年7月21日 ・カテゴリ1~7、10、上記以外のカテゴリー8、9:2021年7月21日	
13(b)	フィルタガラスおよび反射標準物質用のガラス中に含まれるカドミウムおよび鉛	Cd-R-9	有効期限: ・カテ8体外診断用医療機器:2023年7月21日 ・カテ9産業用監視制御機器、カテゴリ11:2024年7月21日 ・上記以外のカテゴリー8、9:2021年7月21日 ・カテゴリ1~7、10:2018年7月6日	
13(b)-I	イオン着色された光学フィルタガラスタイプ中の鉛	—	カテゴリ1~7、10に適用:2021年7月21日	
13(b)-II	本付属書の39項に該当する用途を除く、ストライキング(二次熱処理)光学フィルタガラスタイプ中のカドミウム	—	カテゴリ1~7、10に適用:2021年7月21日	
13(b)-III	反射標準物質用のグレーズに含まれる鉛およびカドミウム	—	カテゴリ1~7、10に適用:2021年7月21日	

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE		DATE	TITLE 共通購入仕様書	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	DWG. No. 331TS40000	PAGE 49	REV. 15
	DWN.	田切	2004-05-25					
	CHKD.	堀内	2004-05-25					
	APPD.	西田	2004-05-25					

3 3 1 T S 4 0 0 0 0

RoHS 適用除外 コード	適用除外となる使用用途と上限	使用用途 JIG Code	範囲と有効期限	備考
14	マイクロプロセッサのピンおよびパッケージ間の接合用に用いる、2種類超の元素で構成されるはんだに含まれる鉛で、その含有量が80 wt%超かつ85 wt%未満のもの	Pb-R-7	・2011年1月1日に期限終了。 ・その期日以降は2011年1月1日より前に上市された電気電子機器用のスペアパーツについて	
15	集積回路パッケージ(フリップチップ)の内部半導体ダイおよびキャリア間における確実な電気接続に必要なはんだに含まれる鉛	Pb-R-8	有効期限: ・体外診断用医療機器・産業用監視・制御機器以外のカテゴリ8、9: 2021年7月21日 ・カテゴリ8体外診断用医療機器: 2023年7月21日 ・カテゴリ9産業用監視・制御機器、カテゴリ11: 2024年7月21日 ・カテゴリ1〜7、10: 2020年2月29日	
15(a)	下記基準の少なくとも一つが当てはまる場合の集積回路フリップチップパッケージ内の半導体ダイとキャリア間における確実な電気接続に必要なはんだに含まれる鉛: - 90ナノメートル以上の半導体テクノロジーノード; - いかなる半導体テクノロジーノードにおいても単一ダイサイズが300mm ² 以上 - 300mm ² 以上のダイ、または300mm ² 以上のシリコンのインターポーザーを有するスタック型ダイパッケージ	—	カテゴリ1〜7、10に適用: 2021年7月21日	
16	ケイ酸塩(silicate)がコーティングされたバルブを有する直管白熱電球の鉛	Pb-R-10	・2013年9月1日に期限終了	
17	プロフェッショナル向け複写用途に使用される高輝度放電(HID)ランプ中の、放射媒体としてのハロゲン化鉛	Pb-R-11	・2016年7月21日に期限終了	
18(a)	SMS (Sr,Ba) ₂ MgSi ₂ O ₇ :Pb) 等の蛍光体を含む、ジアゾ印刷複写、リソグラフィ、捕虫器、光化学、硬化処理用の専用ランプとして使用される放電ランプの蛍光粉体の活性剤としての鉛(重量比1%以下)	Pb-R-34	・2011年1月1日に期限終了	
18(b)	BSP (BaSi ₂ O ₅ :Pb) 等の蛍光体を含む日焼け用ランプとして使用される放電ランプの蛍光粉体の活性剤としての鉛(重量比1%以下)	Pb-R-33		
18(b)-1	医療用光療法機器に使用される場合のBSP (BaSi ₂ O ₅ :Pb) 等の蛍光体を含む放電ランプの蛍光粉体の活性剤としての鉛(重量比1%以下)	—	カテゴリ5、8に適用: 2021年7月21日 (但し付属書IVエントリー34を除く)	
19	非常にコンパクトな省エネルギーランプ(ESL)における、主アマルガムとしての特定の組成物PbBiSn-HgおよびPbInSn-Hg、ならびに補助アマルガムとしてのPbSn-Hgの鉛	Pb-R-13	・2011年6月1日に期限終了	
20	液晶ディスプレイ(LCD)に使用される平面蛍光ランプの前部および後部基板を接合するために使用されるガラスの中の酸化鉛	Pb-R-14	・2011年6月1日に期限終了	
21	ホウケイ酸ガラスへのエナメル塗布用印刷インキに含まれるカドミウム	Cd-R-3	有効期限: ・体外診断用医療機器・産業用監視・制御機器以外のカテゴリ8、9: 2021年7月21日 ・カテゴリ8体外診断用医療機器: 2023年7月21日 ・カテゴリ9産業用監視・制御機器、カテゴリ11: 2024年7月21日 ・カテゴリ1〜7、10: 2020年2月29日	
21	ホウケイ酸ガラスへのエナメル塗布用印刷インキに含まれる鉛	Pb-R-15		
21(a)	ディスプレイおよびEEEのコントロールパネル中に設置される照明用途のコンポーネントとして使用される、フィルタ機能を提供する色プリントガラスに使用される際のカドミウム	—	カテゴリ1〜7、10に適用: 2021年7月21日 (但し、21(b)または39の用途を除く)	
21(b)	ホウケイ酸ガラスおよびソーダ石灰ガラスのようなガラス上へのエナメル塗布用印刷インキに含まれるカドミウム	—	カテゴリ1〜7、10に適用: 2021年7月21日 (但し、21(a)または39の用途を除く)	
21(c)	ホウケイ酸ガラス以外のガラス上のエナメル用途のための印刷用インク中の鉛	—	カテゴリ1〜7、10に適用: 2021年7月21日	
23	ピッチが0.65mm以下での微細ピッチコンポーネントの仕上げ処理が施された部位に含まれる鉛	Pb-R-17	・2010年9月24日より前に上市された電気電子機器用のスペアパーツについて (スペアパーツ以外は、2010年6月30日に期限終了)	
24	機械加工通し穴付き円盤状および平面アレーセラミック多層コンデンサへのはんだ付け用はんだに含まれる鉛	Pb-R-18		

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE		DATE	TITLE 共通購入仕様書	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	DWG. No. 331TS40000	PAGE 50	REV. 15
	DWN.	田切	2004-05-25					
	CHKD.	堀内	2004-05-25					
	APPD.	西田	2004-05-25					

331TS40000

RoHS 適用除外 コード	適用除外となる使用用途と上限	使用用途 JIG Code	範囲と有効期限	備考
25	構造要素に用いられる表面伝導電子エミッタ表示盤 (SED) に含まれる酸化鉛。特に、シールフリット、フリットリングに含まれる酸化鉛	Pb-R-35	・2016年7月21日に期限終了	
26	ブラックライトブルー (BLB) ランプのガラス筐体に含まれる酸化鉛	Pb-R-20	・2011年6月1日に期限終了	
27	高耐入力 (125dB SPL以上の音響パワーレベルで数時間作動すると規定されている) スピーカに使用されるトランスデューサ用はんだとして用いられる鉛合金	Pb-R-21	・2010年9月24日に期限終了	
29	理事会指令69/493/EECの付属書I(カテゴリ1、2、3および4) で定義されているクリスタルガラスに含まれる鉛	Pb-R-22		
30	音圧レベル100dB(A)以上の高耐入力スピーカの変換器のボイスコイルに直付けされる導電体の電気的/機械的なはんだ接合部分のカドミウム合金	Cd-R-4	・2016年7月21日に期限終了	
31	水銀を含有しない薄型蛍光灯 (たとえば、液晶ディスプレイや、デザイン用または工業用照明に用いられるもの) に使用されるはんだ材の中の鉛	Pb-R-23	・2016年7月21日に期限終了	
32	アルゴン・クリプトンレーザ管のウインドウ組立部品を形成するために用いられるシールフリット中の酸化鉛	Pb-R-24		
33	電力変圧器用の直径100ミクロン以下の細径銅線のはんだ付け用のはんだ中の鉛	Pb-R-25	・2016年7月21日に期限終了	
34	サーメット (陶性合金) を主構成要素とするトリマー電位差計構成部品中の鉛	Pb-R-26		
36	DCプラズマディスプレイの陰極スパッタリング抑制剤として用いられる、1台あたり30mg以下の水銀	—	・2010年6月1日に期限終了	
37	ホウ酸亜鉛ガラス基板上に形成する高電圧ダイオードのメッキ層中の鉛	Pb-R-27		
38	酸化ベリリウムと接合するアルミニウムに使われる、厚膜ペースト中のカドミウムおよび酸化カドミウム	Cd-R-6	・2016年7月21日に期限終了	
39	イルミネーションまたはディスプレイ・システム用途の色変換II-VI族化合物半導体LED (発光領域mm2あたりのカドミウム<10μg) に含まれるカドミウム	Cd-R-10	・2014年6月1日に期限終了	
39(a)	ディスプレイの照明用途で使用するダウンシフトカドミウムベースの半導体ナノクリスタル量子ドット中のセレン化カドミウム (ディスプレイスクリーンエリアmm2あたり<0.2μgのカドミウム)	—	・全てのカテゴリについて2019年10月31日に期限終了	
40	プロフェッショナル用のオーディオ機器で利用されるアナログ・オプトカブラのためのフォトレジスタ中のカドミウム	Cd-R-11	・2013年12月31日に期限終了	
41	技術的な理由でクランクケースまたはシリンダーに直接搭載されなければならない点火モジュールおよび他の電気・電子エンジンの制御装置で使われるはんだおよび電気・電子部品の末端仕上げとプリント配線基板の仕上げの鉛	—	・2018年12月31日に期限終了	

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE		DATE	TITLE 共通購入仕様書	Hitachi, Ltd. Tokyo Japan	DWG. No. 331TS40000	PAGE 51	REV. 15
	DWN.	田切	2004-05-25					
	CHKD.	堀内	2004-05-25					
	APPD.	西田	2004-05-25					

付属書4 適用除外リスト (カテゴリ 8, 9 専用)

No.	適用除外となる使用用途と上限	範囲と有効期限	備考
電離放射線の利用または検出に使用される機器			
1	電離放射線検出器に含まれる鉛、カドミウムおよび水銀		
2	X線管中の鉛ベアリング		
3	電磁波増幅デバイスに含まれる鉛:マイクロチャンネルプレートおよびキャピラリープレート		
4	X線管および蛍光増倍管用のガラスフリット中に含まれる鉛、並びにガスレーザの組立て用および電離放射線を電子に変換する真空管用のガラスフリットパイナダに含まれる鉛		
5	電離放射線用のシールドに含まれる鉛		
6	X線試験体に含まれる鉛		
7	X線回折結晶に含まれるステアリン酸鉛		
8	携帯型蛍光X線分析装置用の放射性カドミウム同位体源		
センサー、検出器および電極			
1a	pH電極のガラスを含むイオン選択電極に含まれる鉛およびカドミウム		
1b	電気化学的酸素センサーの陽電極に含まれる鉛		
1c	赤外線検出器に含まれる鉛、カドミウムおよび水銀		
1d	基準電極に含まれる水銀:低塩素の塩化水銀、硫酸水銀および酸化水銀		
その他			
9	ヘリウム-カドミウムレーザに含まれるカドミウム		
10	原子吸光分光分析用ランプに含まれる鉛およびカドミウム		
11	MRI(磁気共鳴画像診断装置)中の超伝導体および熱伝導体用の合金に含まれる鉛		
12	MRI(磁気共鳴画像診断装置)、SQUID(超伝導量子干渉計)、NMR(Nuclear Magnetic Resonance)(磁気共鳴)または FTMS(Fourier Transform Mass Spectrometer)(フーリエ変換質量分析計)検出器の超伝導磁気回路を構成している金属結合中に含まれる鉛およびカドミウム	2021年6月30日まで	
13	カウンタウエイト中の鉛		
14	超音波トランスデューサ用の単結晶圧電結晶材料に含まれる鉛		
15	超音波トランスデューサの接合用はんだに含まれる鉛		
16	超高精度キャパシタンスおよび損失測定ブリッジに含まれる水銀および監視および制御機器に使われる高周波RFスイッチおよびリレーに含まれる水銀であって、1スイッチまたは1リレーあたり20mgを超えないもの		
17	携帯型緊急用除細動器に使われるはんだに含まれる鉛		
18	8-14 μm帯を検出する高性能赤外線画像モジュールに使われるはんだに含まれる鉛		
19	LCoS(反射型液晶表示パネル)ディスプレイに含まれる鉛		
20	X線測定フィルタに含まれるカドミウム		
21	(1)X線画像用イメージングシファイア中の蛍光コーティング中に含まれるカドミウム (2)2020年1月1日以前にEU市場に上市されたX線システム用スペアパーツ中に含まれるカドミウム	(1)2019年12月31日まで (2)(1)の期限以降も、スペアパーツについては2020年1月1日以前に上市されたものにも除外適用可	
22	CTおよびMRI用の定位ヘッドフレーム、およびガンマ線および粒子線治療装置のための位置決め装置に用いられる酢酸鉛マーカー	2021年6月30日まで	
23	電離放射線にさらされる医療機器のベアリングおよび摩耗表面のための合金要素としての鉛	2021年6月30日まで	
24	X線イメージングシファイア中のアルミニウムと鉄の間の真空気密接続を可能にする鉛	2019年12月31日まで	
25	通常動作および貯蔵状態でマイナス20℃以下の温度で永続的に使用されている非磁性コネクタを必要とするピンコネクタシステムの表面コーティングに含まれる鉛	2021年6月30日まで	
26	通常動作および貯蔵状態でマイナス20℃未満の温度で永続的に使用される以下に含まれている鉛: (a)プリント配線基板上的はんだ、 (b)電気・電子部品の末端のコーティングおよびプリント配線基板のコーティング、 (c)ワイヤおよびケーブルを接続するためのはんだ、 (d)トランスデューサおよびセンサを接続するはんだ マイナス150℃未満の温度で定期的に使用するように設計されている装置の温度測定センサへの電気接続に含まれる鉛。	2021年6月30日まで	

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE		DATE	TITLE 共通購入仕様書	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	DWG. No. 331TS40000	PAGE 52	REV. 15
	DWN.	田切	2004-05-25					
	CHKD	堀内	2004-05-25					
	APPD.	西田	2004-05-25					

No.	適用除外となる使用用途と上限	範囲と有効期限	備考
27	(a)この範囲内で使用されるように設計された患者の監視装置を含む医療用磁気共鳴画像装置(MRI)中の磁石のアイソセンタ周囲の半径1m圏内の磁場、または(b)粒子線治療のために適用されるサイクロترون磁石、ビーム輸送およびビームの方向制御のための磁石から距離1mの範囲内の磁場の中で使用されている以下に含まれている鉛 ーはんだ、 ー電気・電子部品およびプリント配線基板の末端のコーティング、 ー電線、シールドおよび封入されたコネクタの接続部分	2020年6月30日まで	
28	テルル化カドミウムおよびテルル化亜鉛カドミウムのデジタルアレイ検出器をプリント配線基板上に搭載させるためのはんだに含まれる鉛	2017年12月31日まで	
29	医療装置(カテゴリ8)および/または産業用監視制御器具の低温冷却装置の冷却ヘッドおよび/または低温冷却された低温プローブおよび/または低温冷却された等電位ボンディング装置で使用される超伝導体または熱伝導体としての合金中に含まれる鉛	2021年6月30日まで	
30	(1)X線イメージインテンシファイアにおいて電子銃を作るために用いられるアルカリディスプレイに含まれる六価クロム (2)2020年1月1日以前にEU市場に上市されるX線システム用スペアパーツに含まれる六価クロム	(1)2019年12月31日まで (2)(1)の期限以降も、スペアパーツについては2020年1月1日以前に上市されたものにも除外適用可	
31(a)	監視可能な閉ループのBtoB返却システムからの再利用が行われ、さらに各々の部品の再利用が消費者に通知される場合に限り、体外診断用医療機器および電子顕微鏡とそのアクセサリを含む医療機器の修理または改良のために回収されて、使われるスペアパーツに含まれる鉛、カドミウム、六価クロムとポリブロムジフェニルエーテル(PBDE)	(a)体外診断用医療機器以外の医療機器への使用:2021年7月21日まで (b)体外診断用医療機器への使用:2023年7月21日まで (c)電子顕微鏡とそのアクセサリへの使用:2024年7月21日まで	
32	核磁気共鳴画像(MRI)機器に組込まれるポジトロン断層法(PET)用検出器およびデータ収集装置のプリント配線基板のはんだに含まれる鉛	2019年12月31日まで	
33	携帯型緊急用除細動器を除く、指令93/42/EEC(医療機器指令)クラスIIaおよびIIbの携帯型医療機器に使用される部品実装済みプリント配線基板上のはんだに含まれる鉛	・クラスIIa:2016年6月30日まで ・クラスIIb:2020年12月31日まで	
34	BSP(BaSi2O5:Pb)蛍光体を含む体外循環光療ランプに使用される場合の放電ランプの蛍光パウダー中の活性剤としての鉛	2021年7月22日まで	
35	2017年7月22日より前に上市された産業用の監視および制御装置で使用されるバックライティング液晶ディスプレイ用の冷陰極蛍光ランプの中の水銀であって、1ランプにつき5mgを超えないもの	2024年7月21日まで	
36	産業用の監視および制御装置用のC-プレスに準拠したピン・コネクタ・システム以外の中で使われる鉛	・2020年12月31日まで ・2021年1月1日より前に上市された産業用の監視および制御装置用のスペアパーツについてはこの期限以降も使用可	
37	伝導率測定のために使用される以下の条件の少なくとも1つが適用される白金めっき白金電極中の鉛: (a)試験所の未知の濃度測定用アプリケーションとして1桁以上(例えば0.1mS/m~5mS/mレンジ)をカバーする伝導率が広範囲の測定用; (b)プラスマイナス1%の精度と電極の高耐蝕性が必要な以下の溶液の測定用: (i) pH1未満の酸性溶液 (ii) pH13超のアルカリ性溶液 (iii) ハロゲンガスを含む腐食性の溶液 (c)携帯型計器で測定しなくてはならない100mS/m以上の伝導率測定用	2018年12月31日まで	
38	CTとX線装置のX線検出器で使用されるインターフェースにつき500以上を接続する広範囲の積層型素子の1つのインターフェースに含まれるはんだの鉛	・2019年12月31日まで ・2020年1月1日より前に上市されたCTとX線装置用のスペアパーツについてはこの期限以降も使用可	
39	以下の特性の少なくとも1つが存在する装置で使われるマイクロチャンネルプレート(MCPs)中の鉛: (a)最高3mm/MCP(検出器の厚さ+MCP設置スペース)、全体で最高6mmを限度としたスペースの小さいサイズの電子またはイオン検出器ならびにより大きいスペースを必要とする代替設計でないと科学技術的に代替不可能な検出器 (b)以下の少なくとも1つが適用される電子またはイオン検出用の二次元の空間分解能: (i) 25nsより短い応答時間 (ii) 149mm2より大きな検出領域 (iii) 1.3×103より大きい増倍率 (c)電子またはイオン検出用の5nsより短い応答時間; (d)電子またはイオン検出用の314のmm2より大きな検出領域 (e)4.0×107より大きい増倍率	以下の日付まで免除有効。 (a)医療装置と監視および制御装置:2021年7月21日 (b)体外診断用医療機器:2023年7月21日 (c)産業用の監視および制御装置:2024年7月21日	

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE		DATE	TITLE 共通購入仕様書	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	DWG. No. 331TS40000	PAGE 53	REV. 15
	DWN.	田切	2004-05-25					
	CHKD.	堀内	2004-05-25					
	APPD.	西田	2004-05-25					

331TS40000

No.	適用除外となる使用用途と上限	範囲と有効期限	備考
40	産業用の監視および制御装置用の定格電圧AC125VまたはDC250Vより小さいコンデンサの中の誘電セラミックの鉛	・2020年12月31日まで ・2021年1月1日より前に上市された産業用の監視および制御装置用のスペアパーツについてはこの期限以降も使用可	
41	血液、他の体液、体内ガス分析のために体外診断用医療機器で使われる電流、電位差、導電率の電気化学的センサ中の主成分素材として使われるポリ塩化ビニル(PVC)中のサーマルスタビライザとしての鉛	2018年12月31日まで	
42	高周波(>50MHz)モードで運転可能な血管内超音波画像処理システムで使われる電気回転コネクタ中の水銀	2019年6月30日まで	
43	10ppm未満の感度が要求される産業用監視・制御装置で使用する酸素センサのためのエルシュセル(ハーシュセル)中のカドミウムアノード	2023年7月15日まで	

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE		DATE	TITLE 共通購入仕様書	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	DWG. No. 331TS40000	PAGE 54	REV. 15
	DWN.	田切	2004-05-25					
	CHKD.	堀内	2004-05-25					
	APPD.	西田	2004-05-25					

3 3 1 T S 4 0 0 0 0

付属書 5 特定アミンリスト
ANNEX5 Specific amine list

アゾ染料・顔料の還元分解反応により生成されてはならない特定アミンを下表に示す。
Specific amines which should not be generated by reductive decomposition reactions of azo dye and pigment are indicated in the following table.

物質名	Material name	化学式 Chemical formula	CAS No
4-アミノアゾベンゼン	4-Aminoazobenzene	C12H11N3	60-09-3
o-アニシジン	o-anisidine	C7H9NO	90-04-0
2-ナフチルアミン	2-naphthylamine	C10H9N	91-59-8
3,3'-ジクロロベンジジン	3,3'-dichlorobenzidine	C12H10Cl2N2	91-94-1
4-アミノビフェニル	biphenyl-4-ylamine	C12H11N	92-67-1
ベンジジン	Benzidine	C12H12N2	92-87-5
o-トルイジン	o-toluidine	C7H9N	95-53-4
4-クロロ-2-メチルアニリン	4-chloro-o-toluidine	C7H8ClN	95-69-2
2,4-トルエンジアミン	2,4-toluenediamine	C7H10N2	95-80-7
o-アミノアゾトルエン	o-aminoazotoluene	C14H15N3	97-56-3
5-ニトロ-o-トルイジン	5-nitro-o-toluidine	C7H8N2O2	99-55-8
3,3'-ジクロロ-4,4'-ジアミノジフェニルメタン	3,3'-dichloro-4,4'-diaminodiphenylmethane	C13H12Cl2N2	101-14-4
4,4'-メチレンジアニリン	4,4'-methylenedianiline	C13H14N2	101-77-9
4,4'-ジアミノジフェニルエーテル	4,4'-diaminodiphenylether	C12H12N2O	101-80-4
p-クロロアニリン	p-chloroaniline	C6H6ClN	106-47-8
3,3'-ジメトキシベンジジン	3,3'-dimethoxybenzidine	C14H16N2O2	119-90-4
3,3'-ジメチルベンジジン	3,3'-dimethylbenzidine	C14H16N2	119-93-7
2-メトキシ-5-メチルアニリン	2-methoxy-5-methylaniline	C8H11NO	120-71-8
2,4,5-トリメチルアニリン	2,4,5-trimethylaniline	C9H13N	137-17-7
4,4'-ジアミノジフェニルスルフィド	4,4'-thiodianiline	C12H12N2S	139-65-1
2,4-ジアミノアニソール	4-methoxy-m-phenylenediamine	C7H10N2O	615-05-4
4,4'-ジアミノ-3,3'-ジメチルジフェニルメタン	4,4'-methylenedi-o-toluidine	C15H18N2	838-88-0

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE	DATE	TITLE	DWG. No.	PAGE	REV.
	DWN. 田切	2004-05-25	共通購入仕様書	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	55	15
	CHKD. 堀内	2004-05-25				
	APPD. 西田	2004-05-25				

331TS40000

331TS40000

付属書6 オゾン層破壊物質クラス分けリスト (1/2)

	例示物質分類 Class	例示物質名 Material name	例物質名詳細	Substance	化学式 Chemical formula	CASNo
Class I	C04097	CFC (モントリオール議定書附属書AグループI) Montreal Protocol on Substances that Deplete the Ozone Layer Annex A Group I	CFC-11	CFC-11	CFCl3	75-69-4
			CFC-12	CFC-12	CF2Cl2	75-71-8
			CFC-113	CFC-113	C2F3Cl3	76-13-1
			CFC-113	CFC-113	C2F3Cl3	354-58-5
			CFC-113	CFC-113	C2F3Cl3	26523-64-8
			CFC-114	CFC-114	C2F4Cl2	76-14-2
			CFC-114	CFC-114	C2F4Cl2	374-07-2
			CFC-114	CFC-114	C2F4Cl2	1320-37-2
			CFC-115	CFC-115	C2F5Cl	76-15-3
			CFC-115	CFC-115	C2F5Cl	76-15-3
	C04098	ハロン (モントリオール議定書附属書AグループII) Montreal Protocol on Substances that Deplete the Ozone Layer Annex A Group II	ハロン-1211	Halon 1211	CF2BrCl	353-59-3
			ハロン-1301	Halon 1301	CF3Br	75-63-8
			ハロン-2402	Halon 2402	C2F4Br2	124-73-2
	C04099	その他のCFC (モントリオール議定書附属書BグループI) Montreal Protocol on Substances that Deplete the Ozone Layer Annex B Group I	CFC-13	CFC-13	CF3Cl	75-72-9
			CFC-111	CFC-111	C2FCl5	
			CFC-112	CFC-112	C2F2Cl4	76-11-9
			CFC-112	CFC-112	C2F2Cl4	76-12-0
			CFC-112	CFC-112	C2F2Cl4	28605-74-5
			CFC-211	CFC-211	C3FC17	
			CFC-212	CFC-212	C3F2Cl6	
			CFC-213	CFC-213	C3F3Cl5	
			CFC-214	CFC-214	C3F4Cl4	
			CFC-215	CFC-215	C3F5Cl3	
			CFC-216	CFC-216	C3F6Cl2	
			CFC-217	CFC-217	C3F7Cl	
			CFC-217	CFC-217	C3F7Cl	
	C04100	四塩化炭素 (モントリオール議定書附属書BグループII) Montreal Protocol on Substances that Deplete the Ozone Layer Annex B Group II	四塩化炭素	Carbon tetrachloride	CCl4	56-23-5
	C04101	1, 1, 1-トリクロロエタン (モントリオール議定書附属書BグループIII) Montreal Protocol on Substances that Deplete the Ozone Layer Annex B Group III	1, 1, 1-トリクロロエタン	1,1,1-Trichloroethane	C2H3Cl3	71-55-6
	C04102	ブロモクロロメタン (モントリオール議定書附属書CグループIII) Montreal Protocol on Substances that Deplete the Ozone Layer Annex C Group III	ブロモクロロメタン	Chlorobromomethane	CH2BrCl	74-97-5
	C04103	臭化メチル (モントリオール議定書附属書E) Montreal Protocol on Substances that Deplete the Ozone Layer Annex E	臭化メチル	Methyl bromide	CH3Br	74-83-9
	C04104	HBFC (モントリオール議定書附属書CグループII) Montreal Protocol on Substances that Deplete the Ozone Layer Annex C Group II	ジブロモフルオロメタン	Dibromofluoromethane	CHFBr2	1868-53-7
			ブロモジフルオロメタン	Bromodifluoromethane	CHF2Br	1511-62-2
			ブロモフルオロメタン	Bromofluoromethane	CH2FBr	373-52-4
			テトラブロモフルオロエタン	Tetrabromofluoroethane	C2HBrF4	
			トリブロモジフルオロエタン	Tribromodifluoroethane	C2HF2Br3	
			ジブロモトリフルオロエタン	Dibromotrifluoroethane	C2HF3Br2	
			ブロモテトラフルオロエタン	Bromotetrafluoroethane	C2HF4Br	
			トリブロモフルオロエタン	Tribromofluoroethane	C2H2FBr3	
			ジブロモジフルオロエタン	Dibromodifluoroethane	C2H2F2Br2	
			ブロモトリフルオロエタン	Bromotrifluoroethane	C2H2F3Br	
			ジブロモフルオロエタン	Dibromofluoroethane	C2H3FBr2	358-97-4
			ブロモジフルオロエタン	Bromodifluoroethane	C2H3F2Br	
			ブロモフルオロエタン	Bromofluoroethane	C2H4FBr	762-49-2
			ヘキサブロモフルオロプロパン	Hexabromofluoropropane	C3HFBr6	
			ペンタブロモジフルオロプロパン	Pentabromodifluoropropane	C3HF2Br5	
			テトラブロモトリフルオロプロパン	Tetrabromotrifluoropropane	C3HF3Br4	
			トリブロモテトラフルオロプロパン	Tribromotetrafluoropropane	C3HF4Br3	
			ジブロモペンタフルオロプロパン	Dibromopentafluoropropane	C3HF5Br2	
			ブロモヘキサフルオロプロパン	Bromohexafluoropropane	C3HF6Br	
			ペンタブロモフルオロプロパン	Pentabromofluoropropane	C3H2FBr5	
			テトラブロモジフルオロプロパン	Tetrabromodifluoropropane	C3H2F2Br4	
			トリブロモトリフルオロプロパン	Tribromotrifluoropropane	C3H2F3Br3	
			ジブロモテトラフルオロプロパン	Dibromotetrafluoropropane	C3H2F4Br2	
			ブロモペンタフルオロプロパン	Bromopentafluoropropane	C3H2F5Br	
			テトラブロモフルオロプロパン	Tetrabromofluoropropane	C3H3FBr4	
			トリブロモジフルオロプロパン	Tribromodifluoropropane	C3H3F2Br3	
			ジブロモトリフルオロプロパン	Dibromotrifluoropropane	C3H3F3Br2	
			ブロモテトラフルオロプロパン	Bromotetrafluoropropane	C3H3F4Br	
			トリブロモフルオロプロパン	Tribromofluoropropane	C3H4FBr3	
			ジブロモジフルオロプロパン	Dibromodifluoropropane	C3H4F2Br2	
			ブロモトリフルオロプロパン	Bromotrifluoropropane	C3H4F3Br	
			ジブロモフルオロプロパン	Dibromofluoropropane	C3H5FBr2	
			ブロモジフルオロプロパン	Bromodifluoropropane	C3H5F2Br	
			ブロモフルオロプロパン	Bromofluoropropane	C3H6FBr	
			ブロモクロロメタン	Chlorobromomethane	CH2BrCl	

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE		DATE	TITLE 共通購入仕様書	Hitachi,Ltd. Tokyo Japan	DWG. No. 331TS40000	PAGE 56	REV. 15
	DWN.	田切	2004-05-25					
	CHKD.	堀内	2004-05-25					
	APPD.	西田	2004-05-25					

331TS40000

付属書6 オゾン層破壊物質クラス分けリスト(2/2)

	例示物質分類 Class	例示物質名 Material name	例示物質名詳細	Substance	化学式 Chemical formula	CASNo
Class II	C04105	HCFC (モントリオール議定書附属書CグループI) Montreal Protocol on Substances that Deplete the Ozone Layer Annex C Group I	HCFC-21	HCFC-21	CHFCl ₂	75-43-4
			HCFC-22	HCFC-22	CHF ₂ Cl	75-45-6
			HCFC-31	HCFC-31	CH ₂ FCI	
			HCFC-121	HCFC-121	C ₂ HFCI ₄	
			HCFC-122	HCFC-122	C ₂ H ₂ FCI ₃	
			HCFC-123	HCFC-123	C ₂ H ₃ FCI ₂	
			HCFC-123	HCFC-123	CHCl ₂ CF ₃	306-83-2
			HCFC-124	HCFC-124	C ₂ H ₄ FCI	
			HCFC-124	HCFC-124	CHFClCF ₃	2837-89-0
			HCFC-131	HCFC-131	C ₂ H ₂ FCI ₃	
			HCFC-132	HCFC-132	C ₂ H ₂ F ₂ CI ₂	
			HCFC-133	HCFC-133	C ₂ H ₂ F ₃ CI	75-88-7
			HCFC-133	HCFC-133	C ₂ H ₂ F ₃ CI	421-04-5
			HCFC-133	HCFC-133	C ₂ H ₂ F ₃ CI	1330-45-6
			HCFC-141	HCFC-141	C ₂ H ₃ FCI ₂	
			HCFC-141b	HCFC-141b	CH ₃ CFCl ₂	1717-00-6
			HCFC-142	HCFC-142	C ₂ H ₃ F ₂ CI	
			HCFC-142b	HCFC-142b	CH ₃ CF ₂ CI	75-68-3
			HCFC-151	HCFC-151	C ₂ H ₄ FCI	
			HCFC-221	HCFC-221	C ₃ HFCI ₆	
			HCFC-222	HCFC-222	C ₃ H ₂ FCI ₅	
			HCFC-223	HCFC-223	C ₃ H ₃ FCI ₄	
			HCFC-224	HCFC-224	C ₂ H ₄ FCI ₃	
			HCFC-225	HCFC-225	C ₃ H ₅ FCI ₂	422-44-6
			HCFC-225	HCFC-225	C ₃ H ₅ FCI ₂	422-48-0
			HCFC-225	HCFC-225	C ₃ H ₅ FCI ₂	422-56-0
			HCFC-225	HCFC-225	C ₃ H ₅ FCI ₂	13474-88-9
			HCFC-225	HCFC-225	C ₃ H ₅ FCI ₂	111512-56-2
			HCFC-225	HCFC-225	C ₃ H ₅ FCI ₂	127564-92-5
			HCFC-225	HCFC-225	C ₃ H ₅ FCI ₂	128903-21-9
			HCFC-225	HCFC-225	C ₃ H ₅ FCI ₂	136013-79-1
			HCFC-225ca	HCFC-225ca	CF ₃ CF ₂ CHCl ₂	
			HCFC-225cb	HCFC-225cb	CF ₂ ClCF ₂ CHClF	
			HCFC-226	HCFC-226	C ₃ H ₆ FCI	
			HCFC-231	HCFC-231	C ₃ H ₂ FCI ₅	
			HCFC-232	HCFC-232	C ₃ H ₂ F ₂ CI ₄	
			HCFC-233	HCFC-233	C ₃ H ₂ F ₃ CI ₃	
			HCFC-234	HCFC-234	C ₃ H ₂ F ₄ CI ₂	
			HCFC-235	HCFC-235	C ₃ H ₂ F ₅ CI	
			HCFC-241	HCFC-241	C ₃ H ₃ FCI ₄	
			HCFC-242	HCFC-242	C ₃ H ₃ F ₂ CI ₃	
			HCFC-243	HCFC-243	C ₃ H ₃ F ₃ CI ₂	
			HCFC-244	HCFC-244	C ₃ H ₃ F ₄ CI	
			HCFC-251	HCFC-251	C ₃ H ₄ FCI ₃	
			HCFC-252	HCFC-252	C ₃ H ₄ F ₂ CI ₂	
			HCFC-253	HCFC-253	C ₃ H ₄ F ₃ CI	
			HCFC-261	HCFC-261	C ₃ H ₅ FCI ₂	
			HCFC-262	HCFC-262	C ₃ H ₅ F ₂ CI	
			HCFC-271	HCFC-271	C ₃ H ₆ FCI	

REV.	DESCRIPTION	REVD.	CHKD.	APPD.	DATE
REVISIONS					

REGD.	SIGNATURE		DATE	TITLE 共通購入仕様書	Hitachi, Ltd. Tokyo Japan	DWG. No. 331TS40000	PAGE 57/E	REV. 15
	DWN.	田切	2004-05-25					
	CHKD.	堀内	2004-05-25					
	APPD.	西田	2004-05-25					